

令和4年度事業報告書

学校法人吉備学園

はじめに

18歳人口は、平成21年頃からは約120万人前後で推移していたが、令和3年から再び減少局面に突入し、現在は約110万人にまで減少しており、令和22年には約88万人まで減少することが予測されている。

私立学校を取り巻く経営環境は、少子化の進行等により厳しい状況にあり、学生生徒納付金、寄附金、補助金等の事業活動収入で人件費、教育研究費、管理経費といった事業活動支出を賄えない大学は全体で32.7%、高等学校では44.8%に上っている（令和3年度 私学振興共済事業団調査値）。

大学では、令和7年に迎える創立60周年記念事業である新校舎の建築に向け、実施設計、既存設備のインフラ切替工事や体育館等の耐震補強工事を行った。また、教育環境の整備にあたっては、補助金等の外部資金を活用することができている。学生募集では、定員増を行い入試を実施したが、平成30年度以降6年連続での入学定員確保には至らなかった。

附属高校では、教育面においてタブレット端末によるICTを活用した新しい指導体制を導入するなど時代に合った教育を進めている。生徒募集では、令和元年度以降、入学定員の確保ができていないが、陸上競技部、剣道部が全国大会で活躍する中、スポーツ・技能奨学生の積極的な勧誘を行った結果、大幅な改善となった。

専門学校では、グループ校である岡山商科大学に繋がる専門学校であるメリットを募集活動の柱に据え広報を行った結果、事務職養成学科には、昨年に倍する入学者を迎えることができた。また、コロナ禍により大幅な減少となっている留学生対策として新設した10月入学制度では、学生を受け入れることができた。

事業報告では、部門別に令和4年度の事業内容、財務の概要をまとめているが、ここから得られる知見を活かし、多様化する社会的課題と地域の要請に答えられるよう、取り組みの強化に結び付けたい。

概要

1. 設置学校等

(1) 岡山商科大学〔学長 井尻 昭夫〕

所在地 岡山市北区津島京町2丁目10番1号

建学の精神 中正な思想を涵養し、広い視野をもって社会に貢献しうる人物の養成

学問と真理とに対して謙虚な情熱と不屈のファイトをもつ人物の養成

産業の現実に関心を持ち、文化的知性をそなえ、創造的に社会の発展を指向する人物の養成

学部・学科等

大学院	法学研究科	学部・学科	法学部	法学科
	経済学研究科		経済学部	経済学科
	商学研究科		経営学部	経営学科・商学科

(2) 岡山商科大学附属高等学校(全日制課程 総合学科・自動車科)〔校長 岡田 哲朗〕

所在地 岡山市北区南方5丁目2番45号

建学の精神 学力の伸長、人格の完成、身体の強健を指導目標とし、忍耐と努力を校訓に掲げ、個性の伸長をはかることを教育の方針として、広く実力のある人材を育成する。

(3) 岡山商科大学専門学校(専門課程〈商業実務〉)〔校長 豊福 尚男〕

所在地 岡山市北区伊島町3丁目738番1号

校訓 誠実 健康 自律 創造

2. 学生・生徒数

(令和4年5月1日現在)

大学等	学部・学科等	入学者数	収容定員	在学者数
岡山商科大学	大学院 法学研究科	1	20	5
	経済学研究科	0	20	3
	商学研究科	4	40	16
	大学院計	5	80	24
	法学部 法学科	92	320	344
	経済学部 経済学科	81	360	351
	経営学部 経営学科	161	620	681
	商学科	100	420	454
	学部計	434	1,720	1,830
	留学生別科	3	50	6
岡山商科大学 附属高等学校	全日制課程 総合学科	195	690	579
	自動車科	37	120	97
岡山商科大学 専門学校	専門課程〈商業実務〉	46	200	101

3. 教職員数

(令和4年5月1日現在)

	法人事務局	大 学	附属高等学校	専門学校	計
教 員	-	82	56	7	145
職 員	5	60	9	4	78
計	5	142	65	11	223

職員数(嘱託職員含む。)

4. 役員・評議員の現状 (令和4年5月1日現在)

・理事 (定数5名以上10名以内) 現員10名 (任期4年)

区分	氏名	就任年月等
理事長	井尻 昭夫	昭和54年5月就任 平成12年1月理事長就任
副理事長	井尻 裕之	平成28年4月就任 平成29年7月副理事長就任
専務理事	三浦 一男	平成25年7月就任 平成28年4月専務理事就任
理事	岡田 哲朗	令和3年4月就任
理事	豊福 尚男	令和2年4月就任
理事	羽原 弘晶	令和2年6月就任
理事	浮田 収	令和2年6月就任
理事	小見山 厚巳	平成13年4月就任
理事	大崎 紘一	平成24年6月就任
理事	白神 敏彦	令和3年4月就任

・監事 (定数2名) 現員2名 (任期3年)

区分	氏名	就任年月等
監事	那須 一郎	平成21年4月就任
監事	藤井 大三郎	平成30年4月就任

・評議員 (定数11名以上23名以内) 現員22名 (任期4年)

《役員・評議員の責任の明確化》

(1) 責任の免除

役員が任務を怠ったことによって生じた損害についてこの法人に対し賠償する責任は、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなく、その原因や職務執行状況などの事情を勘案して特に必要と認める場合には、役員が賠償の責任を負う額から私立学校法において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の規定に基づく最低責任限度額を控除して得た額を限度として理事会の議決によって免除することができる(学校法人吉備学園寄附行為第45条)としている。

(2) 責任限定契約

理事(理事長、業務を執行したその他の理事又はこの法人の職員でないものに限る。)又は監事(以下、この条文において「非業務執行理事等」という。)が任務を怠ったことによって生じた損害についてこの法人に対し賠償する責任は、当該非業務執行理事等が職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、金20万円以上であらかじめ定めた額と私立学校法において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の規定に基づく最低限度額とのいずれか高い額を限度とする旨の契約を非業務執行理事等と締結することができる(学校法人吉備学園寄附行為第46条)とし、私立学校法に従い令和2年4月1日より責任限定契約を締結している。

(対象役員の氏名)

- ・非業務執行理事 4人: 小見山厚巳、大崎紘一、羽原弘晶、浮田 収
- ・監事 2人: 那須一郎、藤井大三郎

(3) 役員賠償責任保険契約

令和2年7月より私大協役員賠償責任保険に加入している。

- ① 保険契約者
団体契約者: 日本私立大学協会、記名法人: 学校法人吉備学園
- ② 被保険者
役員(理事・監事、評議員)、管理職教職員(理事会決議で選任された理事・監事、評議員以外の大学副学長、学部長等)、及び記名法人
- ③ 保険支払範囲
学校法人の役員が、自身の業務に起因して損害賠償責任を受けた場合の損害賠償金、争訟費用、法人が負担する調査費用並びに学生・教職員からの損害賠償請求。
- ④ 保険金が支払われない主なもの
被保険者が私的な利益または便宜供与を違法に得たことに起因する対象事由等
- ⑤ 保険期間中総支払限度額
3億円

令和4年度 事業報告

法人事務局

1. ミッション（使命、存在意義）

教育基本法及び学校教育法に従い、校訓や建学の精神に沿った各部門（三教育機関）の教育により、地域社会に貢献する人材を育成するため、理事会のガバナンス機能の向上等が図られ、評議員会の諮問機関としての役割が適切に発揮されるよう活性化を進めます。また、各部門が相互の連携を強化するとともに将来に向けて改革を実行し、一層の独立採算意識の徹底と同時に学園全体として一体的に財政の健全化と経営の安定化を図ります。

2. ビジョン（将来像、目指す姿）

- (1) 理事会はガバナンス機能の向上等が図られ、評議員会は諮問機関としての役割が適切に発揮され活性化しています。
- (2) 各部門では一層の独立採算意識が徹底され、同時に学園全体として一体的に財政の健全化と経営の安定化が図られています。

3. ビジョン達成のための重点目標

○理事会機能の向上等

1 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会 6回

- [令和4年5月30日(月)] (午前)
- [令和4年5月30日(月)] (午後)
- [令和4年9月5日(月)]
- [令和4年11月7日(月)]
- [令和5年1月30日(月)]
- [令和5年3月28日(火)]

(2) 評議員会 5回

- [令和4年5月30日(月)]
- [令和4年9月5日(月)]
- [令和4年11月7日(月)]
- [令和5年1月30日(月)]
- [令和5年3月28日(火)]

(3) 監事監査 2回

- [令和4年12月22日(木)] 令和4年度(期中)
- [令和5年5月22日(月)] 令和4年度(期末)

2 役員等人数構成の状況(令和5年3月31日現在)

- ① 理事 10名(定数5名以上10名以内)
- ② 監事 2名(定数2名)
- ③ 評議員 22名(定数11名以上23名以内)

○収入確保と支出削減に取り組む学園全体で財政の健全化を促進

1 予算執行管理の徹底

(1) 予算編成（補正予算）

- ① 建物耐震化計画において、令和 5 年度に行う予定であった大学の第 7 学生会館及び学南寮の耐震補強工事を令和 4 年度に前倒しで行うことに伴う補正を行った。
- ② 私立大学等研究設備整備費等補助金による「オンラインコミュニケーション・データサイエンス教室整備事業」が採択されたことに伴う補正を行った。

(2) 学生確保、外部資金

- ① 学生・生徒の確保として、令和 4 年度の収容定員充足率は、大学は 106.4%(105.0%)、附属高校は 83.5%(84.3%)、専門学校は 50.5%(75.5%)であった。

※（ ）は、前年度数値。

- ② 外部資金として、私立大学等改革総合支援事業への補助金（2 件）、大学体育館耐震補強工事に係る私立学校施設整備費補助金及び科学研究費補助金の採択等があった。また、大学創立 60 周年記念事業の新校舎建設に伴う寄附金募集を開始した。

(3) 管理経費、人件費の削減

管理経費は化石燃料価格上昇の影響による光熱水費の大幅増もあり前年比 107.5%、人件費は退職金の大幅増により 104.6%となった。

2 資金運用管理の徹底

資金運用は、令和 4 年度資金運用管理方針に基づき執行した。預金運用では、大学の new 校舎建設に伴う経費支出を踏まえて行った。債券運用では、償還年限 10 年までの円貨建て債券の購入を基本とした。株式運用では、配当金収入と売却益の確保に努めた。その結果、受取利息・配当金は、前年度より増加した。また、有価証券売却益も前年度より増加したことから、令和 4 年度の運用収益は前年度より増加した。

○情報公開の推進

私立学校法や学校教育法に則り、財務情報及び教学情報をホームページ等で公開しており、令和 3 年度からはホームページで公開している事業報告書に「役員の責任の明確化」の項目を設け、私大協役員賠償責任保険への加入や非業務執行理事・監事との賠償責任限定契約の締結について明記した。令和 4 年度には、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公表した。

○内部監査の実施

- ① 稟議規程に規定する工事稟議（1 件 100 万円を超える事案）に係る予算執行の適正性や取引記録の正確性について、稟議書回覧時に関係書類により随時確認した。
- ② 令和 4 年 12 月 22 日に行われた監事監査（期中）では、令和 3 年度に受審した大学機関別認証評価において指摘された事項の改善状況について、並びに岡山商科大学における公的研究費の管理・監査に関する「実施計画」に基づく対応について確認した結果を監事に報告した。

○大学機関別認証評価での指摘事項への対応

公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を令和3年度に受審した結果、改善を要する点が2件、また、参考意見として3件の指摘事項の通知があり、現在まで次のとおり対応している。

【改善を要する点】

- ① 理事会の欠席時に意思表示を行う書面の取扱いについて、理事会後に所定の書面を提出した理事を出席者としている点は改善を要する。
- ② 評議員会の欠席時に意思表示を行う書面の取扱いについて、評議員会後に所定の書面を提出した評議員を出席者としている点は改善を要する。

〔対応状況〕

令和4年3月28日開催の理事会、評議員会の議案審議の中で、令和3年度に受審した大学機関別認証評価において改善を要する点として指摘されたことを報告するとともに、改善していくことを令和4年度事業計画に明記した。

また、評価結果の通知を受けて以降は、欠席者が寄附行為の規定により事前に書面で付議事項への意思表示を行っている場合は、会議冒頭の定足数の確認・報告時に出席者としてみなすことを報告し、議事録には回答書提出による出席者として明記している。

なお、令和4年7月に公益財団法人日本高等教育評価機構へ改善報告書を提出するとともに、当該報告書を大学ホームページで公表した。

【参考意見】

- ① 学則及び大学院規程において、各学部・学科及び研究科の教育目標を規定しているが、当該条文の中で人材の養成に関する目的をより明確に規定することが望まれる。
- ② 危機管理規程はあるが、危機管理に関わるマニュアルなどを整備していないので、早急に整備し、学生及び教職員に周知することが望まれる。
- ③ 監事は理事会に出席し理事の業務執行状況を監査しているが、監査報告書に理事の業務執行状況について記載していないので、今後は記載するよう配慮されたい。

〔対応状況〕

- ① 学則及び大学院規程の改正案を令和4年3月8日開催の評議員会の承認を経て、大学院規程については、学長の決裁により改正した。学則については、令和4年3月28日開催の理事会で承認議決された。
- ② 危機管理マニュアル、同ガイドラインの案を令和4年3月1日開催の評議員会の承認を経て、学長の決裁により制定した。また、教職員への周知については、令和4年6月1日開催の全学教職員会議で事務局長から説明した。
- ③ 監査報告書の見直しを行い、令和3年度の監査報告書から理事の業務執行状況について明記している。

2022年度 岡山商科大学事業報告

目 次

1. 中長期計画 1～

2. 各種データ 3～

岡山商科大学 中長期計画 (2020・2021・2022 年度進捗あり)

中長期計画
(2020 年度～2030 年度)

中期計画
(2020 年度～2025 年度)

目次

1. 岡山商科大学 将来ビジョン、中長期計画、中期計画	1 頁
2. 中期計画「中期目標と具体的な施策」及び進捗状況	4 頁
2-1. 研究科	4 頁
(1) 商学研究科	
(2) 法学研究科	
(3) 経済学研究科	
2-2. 学部	28 頁
(1) 法学部	
① 法学科	
(2) 経済学部	
① 経済学科	
(3) 経営学部	
① 経営学科	
② 商学科	
2-3. 事務局等	60 頁
3. 中期計画における重点項目、中期目標、行動計画、評価指標(KPI)	77 頁
4. 中期計画財務案	93 頁

2.

各種データ

教員組織（2022年度）

2022年5月1日現在

	学部・学科等の名称	専任教員等							非常勤 教員	専任教員一人あ たりの在籍学生 数	備考	
		教授	准教授	講師	助教	計	基準数	うち教授数				助手
学士課程	法学部法学科	7人	2人	6人	0人	15人	14人	7人	/	6人	22.93人	
	経済学部経済学科	7	5	7	0	19	14	7	/	5	18.47	
	経営学部経営学科	14	6	5	1	26	11	6	/	3	26.19	
	経営学部商学科	13	5	2	1	21	10	5	/	4	21.62	
	(大学全体の収容定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	19	9	—	—	—	
	計	41人	18人	20人	2人	81人	68人	34人	0人	18人		
大学院課程		研究指導教員及び研究指導補助教員								助手	非常勤 教員	備考
	研究科・専攻等の名称	研究指導 教員	うち 教授数	研究指導 補助教員	計	研究指導 教員 基準数	うち 教授数	研究指導補 助教員基準 数	基準数計			
	商学研究科商学専攻(M)	11人	9人	6人	17人	5人	4人	4人	9人	/	2人	
	法学研究科法学専攻(M)	7	7	3	10	5	4	5	10	/	1	
	経済学研究科経済学専攻(M)	8	7	3	11	5	4	4	9	/	1	
	計	26	23	12	38	15	12	13	28	0	4	

専任教員の学部, 研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

2022年5月1日

学部	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
法学部	教授 (人)	1	4	0	2	0	0	7
	(%)	14.3	57.1	0.0	28.6	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	1	1	0	0	2
	(%)	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	2	1	0	3	0	6
	(%)	0.0	33.3	16.7	0.0	50.0	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	-	
計 (人)		1	6	2	3	3	0	15
計 (%)		6.7	40.0	13.3	20.0	20.0	0.0	100.0%

学部	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
経済学部	教授 (人)	4	3	0	0	0	0	7
	(%)	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	2	0	3	0	5
	(%)	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	3	0	0	4	0	7
	(%)	0.0	42.9	0.0	0.0	57.1	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	-	
計 (人)		4	6	2	0	7	0	19
計 (%)		21.1	31.6	10.5	0.0	36.8	0.0	100.0%

学部	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
経営学部	教授 (人)	4	12	8	3	0	0	27
	(%)	14.8	44.4	29.6	11.1	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	6	2	3	0	11
	(%)	0.0	0.0	54.5	18.2	27.3	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	4	1	2	0	0	7
	(%)	0.0	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	100.0%
助教 (人)	0	0	0	0	2	0	2	
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0%	
計 (人)		4	16	15	7	5	0	47
計 (%)		8.5	34.0	31.9	14.9	10.6	0.0	100.0%

【大学院研究科】

研究科	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
商学 研究科	教授 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
	准教授 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
	講師 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
助教 (人)	-	-	-	-	-	-	-	
(%)	-	-	-	-	-	-	-	
計 (人)		-	-	-	-	-	-	-
計 (%)		-	-	-	-	-	-	-

研究科	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
法学 研究科	教授 (人)	1	0	0	0	0	0	1
	(%)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	0	0	0	0	0
	(%)	0	0	0	0	0	0	-
	講師 (人)	0	0	0	0	0	0	0
	(%)	0	0	0	0	0	0	-
助教 (人)	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	-	
計 (人)		1	0	0	0	0	0	1
計 (%)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%

研究科	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
経済学 研究科	教授 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
	准教授 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
	講師 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
	助教 (人)	-	-	-	-	-	-	-
	(%)	-	-	-	-	-	-	-
計 (人)	-	-	-	-	-	-	-	
計 (%)	-	-	-	-	-	-	-	

【全学部・全研究科】

学部・研究科	職位	70代	60代	50代	40代	30代	20代	計
全学部・ 全研究科	教授 (人)	10	19	8	5	0	0	42
	(%)	23.8	45.2	19.0	11.9	0.0	0.0	100.0%
	准教授 (人)	0	0	9	3	6	0	18
	(%)	0.0	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	100.0%
	講師 (人)	0	9	2	2	7	0	20
	(%)	0.0	45.0	10.0	10.0	35.0	0.0	100.0%
	助教 (人)	0	0	0	0	2	0	2
	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0%
計 (人)	10	28	19	10	15	0	82	
計 (%)	12.2	34.1	23.2	12.2	18.3	0.0	100.0%	

専任教員の学部, 研究科ごとの男女別の構成(うち外国人の数を含む)

2022年5月1日現在

法学部

学科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
法学科	教授	7	100.0	0	0.0	7	46.7	0
	准教授	1	50.0	1	50.0	2	13.3	0
	講師	6	100.0	0	0.0	6	40.0	0
	助教	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	14	93.3	1	6.7	15	100.0	0

経済学部

学科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
経済学科	教授	7	100.0	0	0.0	7	36.8	0
	准教授	4	80.0	1	20.0	5	26.3	1
	講師	7	100.0	0	0.0	7	36.8	0
	助教	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	18	94.7	1	5.3	19	100.0	1

経営学部

学科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
経営学科	教授	13	92.9	1	7.1	14	53.8	3
	准教授	4	66.7	2	33.3	6	23.1	2
	講師	3	60.0	2	40.0	5	19.2	1
	助教	1	0.0	0	0.0	1	3.8	0
	計	21	80.8	5	19.2	26	100.0	6
商学科	教授	10	76.9	3	23.1	13	61.9	1
	准教授	3	60.0	2	40.0	5	23.8	2
	講師	2	100.0	0	0.0	2	9.5	0
	助教	0	0.0	1	100.0	1	4.8	0
	計	15	71.4	6	28.6	21	100.0	3

商学研究科

研究科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
商学 研究科	教授	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	准教授	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	講師	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	助教	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

法学研究科

研究科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
法学 研究科	教授	1	0.0	0	0.0	1	0.0	0
	准教授	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	講師	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	助教	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	1	0.0	0	0.0	1	0.0	0

経済学研究科

研究科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
経済 学研究科	教授	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	准教授	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	講師	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	助教	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0

全学部・全研究科

学部 研究科	職位	男性		女性		計		外国人 (内数)
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
全学部・ 全研究科	教授	38	90.5	4	9.5	42	51.2	4
	准教授	12	66.7	6	33.3	18	22.0	5
	講師	18	90.0	2	10.0	20	24.4	1
	助教	1	50.0	1	50.0	2	2.4	0
	計	69	84.1	13	15.9	82	100.0	10

事務職員組織（2022年度）

2022年5月1日 現在

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	47	19	4	0	70
%	67.1	27.1	5.7	0.0	100.0

	正職員						
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)
20歳代	2	0	3	0	5	0	10.6
30歳代	7	0	5	0	12	0	25.5
40歳代	9	5	6	0	15	5	31.9
50歳代	8	4	4	3	12	7	25.5
60歳代	1	1	0	0	1	1	2.1
その他	2	1	0	0	2	1	4.3
合計	29	11	18	3	47	14	100.0

定年	60歳
役職定年	— 歳
選択定年	— 歳

「管理職の定義欄」（記述） 課長以上

在籍者数（学部、過去5年）

2022年5月1日 現在

学部	学科	2018(平成30)年度				2019(令和元)年度				2020(令和2)年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
法学部	法学科	335	2	0	0	333	3	0	0	349	2	0	0
法学部合計		335	2	0	0	333	3	0	0	349	2	0	0
経済学部	経済学科	405	164	0	0	392	125	0	0	385	96	0	0
経済学部合計		405	164	0	0	392	125	0	0	385	96	0	0
経営学部	経営学科	525	73	0	0	593	86	0	0	656	85	0	0
	商学科	362	81	0	0	405	79	0	0	433	73	1	0
経営学部合計		887	154	0	0	998	165	0	0	1089	158	1	0

【学部合計】

法学部合計	335	2	0	0	333	3	0	0	349	2	0	0
経済学部合計	405	164	0	0	392	125	0	0	385	96	0	0
経営学部合計	887	154	0	0	998	165	0	0	1089	158	1	0
総合計	1627	320	0	0	1723	293	0	0	1823	256	1	0

学部	学科	2021(令和3)年度				2022(令和4)年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
法学部	法学科	347	0	0	0	344	3	0	0	
法学部合計		347	0	0	0	344	3	0	0	
経済学部	経済学科	371	82	0	0	351	68	0	0	
経済学部合計		371	82	0	0	351	68	0	0	
経営学部	経営学科	669	65	0	0	681	59	0	0	
	商学科	450	74	2	0	454	69	0	0	
経営学部合計		1119	139	2	0	1135	128	0	0	

【学部合計】

法学部合計	347	0	0	0	344	3	0	0	
経済学部合計	371	82	0	0	351	68	0	0	
経営学部合計	1119	139	2	0	1135	128	0	0	
総合計	1837	221	2	0	1830	199	0	0	

在籍者数（研究科、過去3年）

2022年5月1日 現在

修士課程

研究科	専攻	2020(令和2)年度			2021(令和3)年度			2022(令和4)年度		
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)
商学研究科	商学専攻	13(7)	11(6)	0(0)	16(7)	14(7)	0(0)	16(4)	14(4)	0(0)
商学研究科合計		13(7)	11(6)	0(0)	16(7)	14(7)	0(0)	16(4)	14(4)	0(0)
法学研究科	法学専攻	3(0)	0(0)	0(0)	5(0)	0(0)	0(0)	5(0)	0(0)	0(0)
法学研究科合計		3(0)	0(0)	0(0)	5(0)	0(0)	0(0)	5(0)	0(0)	0(0)
経済学研究科	経済学専攻	2(0)	2(0)	0(0)	5(1)	5(1)	0(0)	3(1)	3(1)	0(0)
経済学研究科合計		2(0)	2(0)	0(0)	5(1)	5(1)	0(0)	3(1)	3(1)	0(0)

()は、表記の人数のうち、秋学期入学者数。

2022年度前期外国人留学生在学数一覧表 (未入国者含む)

岡山商科大学
2022年5月1日現在

1.学部所属別・男女別人数表

所属	経営学部				法学部		経済学部		正規生計		非正規生				学部合計						
	商学科		経営学科		法学科		経済学科		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
学年 性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
4年	20	10	16	6			15	11	51	27									51	27	78
3年次編入	7	4	7	4		2	7	7	21	17									21	17	38
3年	8	7	6	3			1	1	15	11									15	11	26
2年	7	2	7	2			13	1	27	5									27	5	32
1年	1	1	5				6	3	12	4	4	2	4	2					16	6	22
入学前教育																					
短期留学生	1	1	2	1		1	1	2					4	5					4	5	9
科目履修生												2		2						2	2
合計	44	25	43	16		3	43	25	126	64	4	4	8	9					134	73	207

2.学部国籍別・男女別人数表

所属	学部正規生												短期・別科等非正規生						学部合計								
	中国		韓国		インドネシア		スリランカ		カンボジア		ベトナム		バングラデシュ		中国		韓国		台湾		男	女	計				
学年 性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計				
4年	43	22	4	5					1		1		2										51	27	78		
3年次編入	10	15	8		1				1				1											21	15	36	
3年	13	11	2	2												2	3							17	16	33	
2年	21	3	6				1				1													27	5	32	
1年	10	4	1								1				2			2						14	6	20	
入学前教育																											
別科															1		3	2						4	2	6	
科目履修生																2										2	2
合計	97	55	21	7	1			1	2		2	1	3		5	5	3	4						134	73	207	

3.大学院所属別・男女別人数表

所属	大学院生					正規生計		非正規生 研究生・短期		大学院合計			
	商学研究科		経済学研究科		法学研究科	男	女	男	女	男	女	男	女
学年 性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
3年	1	2					1	2			1	2	3
2年	4	3	3				7	3			7	3	10
1年	2	2					2	2			2	2	4
合計	7	7	3				10	7			10	7	17

4.大学院国籍別、男女別人数表

所属	大学院正規生					大学院非正規生				大学院合計			
	中国		韓国		ベトナム	中国		韓国		男	女	計	
学年 性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
3年	1	1			1						1	2	3
2年	7	3									7	3	10
1年	2	2									2	2	4
合計	10	6			1						10	7	17

5.在日外国人

永住者・定住者等			合計
国籍	男	女	
中国	4	1	5
韓国		2	2
アフガニスタン			
合計	4	3	7

6.留学生総人数

所属	正規生		非正規生		合計		
	男	女	男	女	男	女	計
学部	126	64	8	9	134	73	207
大学院	10	7			10	7	17
計	136	71	8	9	144	80	224

2022年度 府県別在学生

2022年5月1日 現在

区分	府 県	学生数	構成比%	府 県	学生数	構成比%	府 県	学生数	構成比%
学 部	岡 山	983	53.7	奈 良	7	0.4			
	香 川	159	8.7	大 阪	6	0.3	留学生	197	10.8
	広 島	112	6.1	福 岡	5	0.3	中 国	157	
	愛 媛	102	5.6	宮 崎	4	0.2	韓 国	30	
	島 根	57	3.1	愛 知	3	0.2	ベトナム	3	
	兵 庫	47	2.6	沖 縄	3	0.2	バングラデシュ	3	
	高 知	45	2.5	大 分	3	0.2	カンボジア	2	
	鳥 取	32	1.7	その他	16	0.9	スリランカ	1	
	山 口	28	1.5				インドネシア	1	
	徳 島	21	1.1				合 計	1,830	100.0
大 学 院	岡 山	6	25.0				留学生	17	70.8
	香 川	1	4.2				(中国)	16	
							(ベトナム)	1	
							合 計	24	100.0

2022年度 課外活動の主な戦績

サークル名	学生氏名	学年	大会名	種目	順位	出身校
弓道部			第55回中国学生弓道競技大会	男子団体	優勝	
				女子団体	準優勝	
	南 昂聖	3年	第66回西日本学生弓道選手権大会	個人賞	皆中賞	岡山南高校(岡山)
	小見山 愛未	2年		個人賞	優秀射士賞	明誠学院高校(岡山)
	南 昂聖	3年	第70回全日本学生弓道選手権大会及び第53回全日本学生遠投選手権大会	遠投の部	3位	岡山南高校(岡山)
	南 昂聖	3年	第68回中四国学生弓道選手権大会	男子個人	最高的中者賞	岡山南高校(岡山)
		優秀射士賞				
剣道部			第69回中四国学生剣道優勝大会及び第49回中四国女子学生剣道大会	女子団体	ベスト8	
			第42回中四国学生剣道新人大会	男女団体	ベスト16	
	大橋 拓真		全日本学生剣道選手権大会	男子個人	出場	倉敷高校(岡山)
硬式野球部				団体	準優勝	
	森清 友貴	4年	2022年中国地区大学野球春季二部リーグ戦	個人	敢闘賞	岡山学芸館高校(岡山)
					首位打者賞	
					ベストナイン5部門	
	河野 翔夢	4年	中国地区大学野球秋季二部リーグ戦	個人	優勝一部昇格	八幡浜高校(愛媛)
	赤松 泰知	2年			最高殊勲選手賞	近大附属広島(広島)
		首位打者				
				個人	ベストナイン6部門	
ゴルフ部			2022年度中四国学生ゴルフ春季1部校対抗戦	男女団体	準優勝	
	田口 咲春	4年	第47回中四国学生ゴルフ選手権大会	女子個人	優勝	明德義塾高校(高知)
			第59回全国大学ゴルフ対抗戦	男子団体	出場	
			令和4年度中四国学生ゴルフ連盟秋季一部校対抗戦	男子団体	準優勝	
			常陸宮紀杯第1回全日本女子大学ゴルフ選手権	女子団体	出場	
	神崎 絢加	3年	第5回日本女子学生ゴルフ王座決定戦	女子個人	出場	岡山南高校(岡山)
サッカー部			2022年度岡山県学生サッカーリーグ2部	団体	優勝一部昇格	
射撃部			2022年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会	個人	男子4名出場	
柔道部			2022年度中国四国学生柔道優勝大会	男子団体	優勝	
				女子団体	準優勝	
			2022年度全日本学生柔道優勝大会	男子団体	出場	
	南波 大成 (島根県代表)	2年	第77回国民体育大会柔道競技	男子団体	出場	開星高校(島根)
	大森 寛太 (岡山県代表)	3年			出場	宇和島東高校(愛媛)
			2022年度全日本柔道体重別団体優勝大会	男子団体	ベスト16	
				女子団体		
			2022年度中四国柔道体重別個人優勝大会及び2022年度中四国柔道体重別団体優勝大会	男子団体	優勝	
				女子団体	準優勝	
				個人	男子5階級制覇	
			全日本学生柔道体重別選手権大会	個人	男女17名出場	
		全日本学生柔道Winter challenge tournament 2023	個人	男女15名出場		

2022年度 課外活動の主な戦績

サークル名	学生氏名	学年	大会名	種目	順位	出身校
卓球部			第73回中国学生卓球選手権大会春季大会	個人・団体	4部門優勝	
			第91回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)	男女団体	出場	
			第73回中国学生卓球選手権秋季大会	個人・団体	3部門優勝	
			第88回全日学大学総合卓球選手権大会(個人の部)	個人・ダブルス	4部門出場	
	瀬良 太一	1年	第18回全日本学生選抜卓球選手権大会	男子個人	出場	銀河学院高校(広島)
		第54回中国新人戦卓球選手権大会	個人・団体	4部門優勝		
男子バスケットボール部			第48回中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会	団体	7位	
			第1回全日本大学新人戦中国地区予選会	団体	3位	
			第74回全日本大学選手権大会中国地区予選会	団体	5位	
軟式野球部			令和4年度西日本学生軟式野球春季1部リーグ戦	団体	3位	
	岡本 虎太郎	3年		遊撃手部門	ベストナイン賞	玉野商業高校(岡山)
			令和4年度西日本地区軟式野球秋季1部リーグ戦	団体	準優勝	
	山根 耕太	3年		個人	ベストナイン(投手)	明誠学院高校(岡山)
	海透 佑也	3年		個人	最優秀投手	松江商業高校(島根)
	馬場 海斗	1年			敢闘賞	神辺旭高校(広島)
日本拳法部	三浦 萌生	2年	日本拳法愛媛県選手権大会	一般女子の部	敢闘賞	高知商業高校(高知)
	荻野 光輝	1年		一般男子段外の部	優勝	関西高校(岡山)
	福山 直樹	3年	日本拳法徳島県総合選手権大会	一般男子有段の部	3位	倉敷高校(岡山)
	武田 希美	4年		一般女子の部	準優勝	倉敷商業高校(岡山)
	金城 香音	3年	日本拳法岡山県総合選手権	一般女子の部	3位	西原高校(沖縄)
				男子団体	出場	
			全日本学生拳法選手権大会	女子団体	出場	
ボウリング部			NHK杯第55回全日本選抜選手権大会	男子個人	2名出場	
	小松 侑聖 (兵庫県代表)	2年	第77回国民体育大会ボウリング競技	成年男子	出場	クラーク記念国際高校(兵庫)
	村上 愛実 (岡山県代表)	2年		成年女子	出場	岡山理科大学附属高校(岡山)
			第60回全日本大学ボウリング選手権大会	男子5人チーム	4位	
				女子2人チーム	6位	
		第54回全日本大学個人ボウリング選手権大会	男子個人	男女8名出場		
陸上競技部	林 頼人	4年	第76回中国四国学生陸上競技対校選手権大会	100m	優勝	松江工業高校(島根)
				4×100mR	準優勝	
	林 頼人	4年	天皇賜盃第91回日本学生陸上競技対校選手権大会	100m	出場	松江工業高校(島根)
				4×100mR	出場 大学記録更新	
	松浦 大雅 (島根県代表)	2年		100m	出場	開星高校(島根)
	松浦 大雅 林 頼人 (島根県代表)	2年 4年	第77回国民体育大会陸上競技	4×100mR	出場	開星高校(島根) 松江工業高校(島根)
	藤木 海斗	2年	第45回中四国学生陸上競技選手権大会	10000mW	優勝	高松農業高校(岡山)

年別 卒業生・学位記授与者数 一覧

回	年		月	日	学 部										大 学 院				留 学 生 別 科	卒業 者 ・ 学 位 記 授 与 者 合 計 (別科のぞく)				
	和 暦	西 暦			経営学部		商学部				小 計	法経学部		法学部	経済学部	小 計	学 部 計	研 究 科 商 学			研 究 科 法 学	研 究 科 経 済 学	大 学 院 計	
					経 営 学 科	商 学 科	商 学 科	産 業 経 営 学 科	国 際 観 光 学 科	会 計 学 科		法 学 科	経 済 学 科	法 学 科	経 済 学 科									
46	26	2014	3	22	168	76	5					249			58	108	166	415	6	6	4	16	4	431
	26	2014	9	12	4	2						6			1	1	2	8	5	2	1	8	1	16
47	27	2015	3	22	119	90						209			43	75	118	327	5	2	4	11	3	338
	27	2015	9	14	3	6						9			2	3	5	14	1	1	0	2	1	16
48	28	2016	3	22	111	67						178			46	105	151	329	5	5	2	12	5	341
	28	2016	9	14	2	0						2			2	1	3	5	1	1	0	2	0	7
49	29	2017	3	22	114	108						222			68	105	173	395	4	2	1	7	2	402
	29	2017	9	14	6	2						8			2	1	3	11	2	1	0	3	0	14
50	30	2018	3	22	93	83						176			53	109	162	338	3	2	1	6	1	344
	30	2018	9	14	7	4						11			2	0	2	13	1	0	0	1	0	14
51	31	2019	3	22	89	76						165			83	114	197	362	2	1	3	6	0	368
	令和1	2019	9	13	2	0						2			2	2	4	6	4	0	0	4	0	10
52	2	2020	3	22	108	92						200			63	113	176	376	2	1	0	3	13	379
	2	2020	9	14	3	4						7			1	2	3	10	1	0	0	1	0	11
53	3	2021	3	22	138	74						212			77	90	167	379	2	1	0	3	18	382
	3	2021	9	14	1	1						2			0	2	2	4	2	0	0	2	0	6
54	4	2022	3	22	135	81						216			83	102	185	401	2	1	2	5	1	406
	4	2022	9	14	3	4						7			1	1	2	9	2	1	0	3	0	12
55	5	2023	3	22	143	120						263			79	84	163	426	4	2	1	7	4	433
卒業 者 総 計					1383	1008	12,730	4,326	530	135	20,112	1,750	1,814	974	1,416	5,954	26,066	279	97	56	432	115	26,498	

※直近10年間の学位記授与状況及び総数

学生の退学について 第04回目 (2023年03月31日付け 7回目)

2. 入学年度別退学・除籍者数 (2023.03.31 現在)

退学者

学科	5/1在籍者数	入学年度								2022累計	退学率
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022		
法	344				1	1	1	2	4	9	2.62
経済	351				2	1	3	4	3	13	3.70
経営	681			3	3	3	6	7	7	29	4.26
商	454				2	2		2	3	9	1.98
計	1,830	0	0	3	8	7	10	15	17	60	3.28
入学年度別5/1在籍者数→		1	0	7	40	405	441	474	462	1,830	
入学年度別退学率→		0.00	0.00	42.86	20.00	1.73	2.27	3.16	3.68	3.28	

除籍者

学科	5/1在籍者数	入学年度								2022累計	除籍率
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022		
法	344				1					1	0.29
経済	351				3		1	3	1	8	2.28
経営	681					4	1	2	2	9	1.32
商	454				2	1		1		4	0.88
計	1,830	0	0	0	6	5	2	6	3	22	1.20
入学年度別5/1在籍者数→		1	0	7	40	405	441	474	462	1,830	
入学年度別退学率→		0.00	0.00	0.00	15.00	1.23	0.45	1.27	0.65	1.20	

各年度5/1現在在籍者数→

5/1在籍者数	退学			2021-2019		
	2022累計	退学率	2021累計	2020累計	2019累計	
1,830	1,830		1,837	1,823	1,723	
344	法	9	2.62	8	13	9
351	経済	13	3.70	7	9	18
681	経営	29	4.26	15	28	21
454	商	9	1.98	15	21	16
1,830	計	60	3.28	45	71	64
		3.3%		2.4%	3.9%	3.7%
退学率						

除籍

入学年度/学科	2022		2021-2019		
	累計	除籍率	累計	累計	累計
1,830	1,830		1,837	1,823	1,723
法	1	0.29	4	1	1
経済	8	2.28	2	10	2
経営	9	1.32	10	3	4
商	4	0.88	3	8	4
計	22	1.20	19	22	11
		1.2%	1.0%	1.2%	0.6%
除籍率					

退学+除籍

入学年度/学科	2022		2021-2019		
	累計	退学・除籍率	累計	累計	累計
1,830	1,830		1,837	1,823	1,723
法	10	2.91	12	14	10
経済	21	5.98	9	19	20
経営	38	5.58	25	31	25
商	13	2.86	18	29	20
計	82	4.48	64	93	75
		4.5%	3.5%	5.1%	4.4%
退学除籍率					

就職の状況（学部・研究科、過去3年）

2023年5月1日の状況

【学部】

学部	学科	2020(令和2)年度					2021(令和3)年度					2022(令和4)年度				
		卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
法学部	法学科	78	58	56	96.6%	-	83	69	67	97.1%	-	80	69	67	97.1%	-
法学部計		78	58	56	96.6%		83	69	67	97.1%		80	69	67	97.1%	
経済学部	経済学科	92	51	50	98.0%		104	67	65	97.0%		85	62	61	98.4%	
経済学部計		92	51	50	98.0%		104	67	65	97.0%		85	62	61	98.4%	
経営学部	経営学科	141	111	111	100.0%		136	110	109	99.1%		146	127	126	99.2%	
	商学科	78	62	62	100.0%		82	71	70	98.6%		124	103	101	98.1%	
経営学部計		219	173	173	100.0%		218	181	179	98.9%		270	230	227	98.7%	
合 計		389	282	279	98.9%		660	405	317	98.1%		531	435	361	98.3%	

【研究科】

研究科	専攻	令和2年度					令和3年度					令和4年度				
		修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
商学研究科 修士課程	商学専攻	3	1	1	100.0%	-	4	1	1	100.0%	-	6	2	2	100.0%	-
商学研究科計		3	1	1	100.0%		4	1	1	100.0%		6	2	2	100.0%	
法学研究科 修士課程	法学専攻	1	1	1	100.0%		1	1	1	100.0%		3	3	3	100.0%	
法学研究科計		1	1	1	100.0%		1	1	1	100.0%		3	3	3	100.0%	
経済学研究科 修士課程	経済学専攻	0	0	0	-		2	0	0	-		1	0	0	-	
経済学研究科計		0	0	0	-		2	0	0	-		1	0	0	-	
合 計		4	2	2	100.0%		7	2	2	100.0%		10	5	5	100.0%	

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
 ② 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

卒業後の進路先の状況（学部・研究科、2022年度卒業生）

2023年5月1日の状況

		法学部		経済学部		経営学部		商研究科（修士課程）		法学研究科（修士課程）		経済学研究科（修士課程）	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業	1	1.3%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	漁業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉱業、採石業、 砂利採取業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	建設業	5	6.3%	4	4.7%	19	7.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	製造業	4	5.0%	6	7.1%	24	8.9%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	1	1.3%	2	2.4%	3	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	情報通信業	1	1.3%	4	4.7%	6	2.2%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%
	運輸業、郵便業	5	6.3%	4	4.7%	14	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	卸売・小売業	15	18.8%	17	20.0%	84	31.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金融・保険業	4	5.0%	7	8.2%	15	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	不動産業、 物品賃貸業	4	5.0%	3	3.5%	5	1.9%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
	学術研究、専門・技 術サービス業	3	3.8%	1	1.2%	7	2.6%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%
	宿泊業、 飲食サービス業	0	0.0%	0	0.0%	13	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	生活関連サービ ス業、娯楽業	0	0.0%	2	2.4%	3	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	教育、学習支援業	3	3.8%	1	1.2%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	医療、福祉	3	3.8%	0	0.0%	3	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	複合サービス事業	1	1.3%	4	4.7%	6	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他サービス業	3	3.8%	2	2.4%	14	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	公務	14	17.5%	4	4.7%	8	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	上記以外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
就職者合計		67	83.8%	61	71.8%	227	84.1%	2	33.3%	3	100.0%	0	0.0%
進学	他の大学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	他の高等教育機関	5	6.3%	5	5.9%	4	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	自大学院	0	0.0%	0	0.0%	5	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	他大学院	1	1.3%	11	12.9%	3	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
進学者合計		6	7.5%	16	18.8%	12	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	無業者・未定者	7	8.8%	8	9.4%	31	11.5%	4	66.7%	0	0.0%	1	100.0%
卒業生・修了者合計		80	100.0%	85	100.0%	270	100.0%	6	100.0%	3	100.0%	1	100.0%

卒業後の大学院等進学状況(全学部)

大学院名	卒業年度								
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
岡山商科大学	6	5	1				2	3	5
岡山大学	3	1		1 (1)	6	4 (1)	4 (1)		
東京大学	1		3			1			
大阪大学	11	7	9	4	5	3	9		
京都大学				1					
名古屋大学		2	4	1	1	1	1	4	
神戸大学	5	8	5	2	12	3	4	2	
北海道大学	1			1					
一橋大学	1	1	1	2	1				
東京工業大学					1				
横浜国立大学			2	1		1			
横浜市立大学				1	1				
東京外国語大学				1 (1)					
奈良女子大学	1 (1)								
広島大学	2	4	6	3	1	1			
和歌山大学							1		
滋賀大学				1	1				
鹿児島大学				1					
大阪公立大学							2	1	
大阪府立大学	2	1	4	3	2	3			
大阪市立大学			1	3	3				
兵庫県立大学		1	1	2	6				
鳴門教育大学		1				1			
早稲田大学	2 (2)	1		1	3				
慶應義塾大学		1							
上智大学			1						
明治大学	1		1	1					1
中央大学		1							
法政大学						1			
帝京大学				1					
立命館大学				1					
関西大学			1	2	1				
龍谷大学		1					1		
追手門大学	1								
神戸情報大学院大学	1								
大阪経済法科大学			1						
中国学園大学		1 (1)							
青森中央学院大学		1							
大阪学院大学		2							
大阪電気通信大学		1							
鹿児島国際大学				1 (1)					
九州産業大学							1 (1)		
大連外国語大学					1				
内蒙古大学		1							
オーストラリアナショナル大学			1						
追手門学院大学									1
ハリウッド大学院大学									1
兵庫県立大学									1
山梨学院大学									1
弘前大学									1
城西大学									1
上越教育大学									1
合 計	38 (3)	41 (1)	42 (0)	35 (3)	45 (0)	21 (1)	26 (2)	20	

※()内は内数で研究生・聴講生数

入学者数・定員充足率（学部・研究科、過去5年）

2023年5月1日現在

学部名	学科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	入学定員に対する平均比率	備考
法学部	法学科	志願者数	160	261	261	210	236	178		
		合格者数	153	117	134	155	124	157		
		入学者数	93	91	91	91	90	82		
		入学定員	75	75	75	85	85	100	110%	
		入学定員充足率	124%	121%	121%	107%	106%	82%		
		在籍学生数	335	333	349	347	344	336		
		収容定員	325	300	300	310	320	345		
収容定員充足率	103%	111%	116%	112%	108%	97%				
経済学部	経済学科	志願者数	162	287	313	192	182	174		
		合格者数	154	134	120	172	174	158		
		入学者数	90	79	88	77	81	74		
		入学定員	70	70	70	80	80	80	110%	
		入学定員充足率	129%	113%	126%	96%	101%	93%		
		在籍学生数	405	392	385	371	351	339		
		収容定員	370	380	380	370	360	370		
収容定員充足率	109%	103%	101%	100%	98%	92%				

学部名	学科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	入学定員に対する平均比率	備考
経営学部	経営学科	志願者数	240	386	351	328	287	254	111%	
		合格者数	225	225	231	271	214	232		
		入学者数	159	163	176	171	156	160		
		入学定員	140	140	140	150	150	170		
		入学定員充足率	114%	116%	126%	114%	104%	94%		
		在籍学生数	525	593	656	669	681	672		
		収容定員	680	640	640	630	620	650		
		収容定員充足率	77%	93%	103%	106%	110%	103%		
	商学科	志願者数	136	201	201	183	131	131	104%	
		合格者数	132	157	156	165	131	122		
		入学者数	94	125	122	99	90	93		
		入学定員	100	100	100	100	100	100		
		入学定員充足率	94%	125%	122%	99%	90%	93%		
		在籍学生数	362	405	433	450	454	413		
		収容定員	500	460	460	440	420	420		
		収容定員充足率	72%	88%	94%	102%	108%	98%		

学部名	学科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	入学定員に対する平均比率	備考
経営学部合計		志願者数	376	587	552	511	418	385	108%	
		合格者数	357	382	387	436	345	354		
		入学者数	253	288	298	270	246	253		
		入学定員	240	240	240	250	250	270		
		入学定員充足率	105%	120%	124%	108%	98%	94%		
		在籍学生数	887	998	1,089	1,119	1,135	1,085		
		収容定員	1,180	1,100	1,100	1,070	1,040	1,070		
		収容定員充足率	75%	91%	99%	105%	109%	101%		
学部合計		志願者数	698	1,135	1,126	913	836	737	109%	
		合格者数	664	633	641	763	643	669		
		入学者数	436	458	477	438	417	409		
		入学定員	385	385	385	415	415	450		
		入学定員充足率	113%	119%	124%	106%	100.5%	91.0%		
		在籍学生数	1,627	1,723	1,823	1,837	1,830	1,760		
		収容定員	1,875	1,780	1,780	1,750	1,720	1,785		
		収容定員充足率	87%	97%	102%	105%	106%	99%		

<編入学>

学部名	学科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	備考
法学部	法学科	入学者数(2年次)	0	1	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	2	2	0	1	2	0	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	
経済学部	経済学科	入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	75	33	40	21	12	20	
		入学定員(3年次)	50	50	50	30	30	30	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	
経営学部	経営学科	入学者数(2年次)	0	1	1	0	1	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	32	30	21	11	17	15	
		入学定員(3年次)	40	40	40	20	20	20	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	
	商学科	入学者数(2年次)	0	0	0	2	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	35	19	18	23	13	3	
		入学定員(3年次)	30	30	30	10	10	10	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	

学部名	学科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	備考
経営学部合計		入学者数(2年次)	0	1	1	2	1	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	67	49	39	34	30	18	
		入学定員(3年次)	70	70	70	30	30	30	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	
学部合計		入学者数(2年次)	0	2	1	2	1	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	144	84	79	56	44	38	
		入学定員(3年次)	120	120	120	60	60	60	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	0	

研究科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	入学定員に対する平均比率	備考
商学研究科	志願者数	8	7	6	9	6	10		
	合格者数	6	6	5	7	4	7		
	入学者数	6	6	4	6	4	7	26%	
	入学定員	20	20	20	20	20	20		
	入学定員充足率	30%	30%	20%	30%	20%			
	在籍学生数	13	13	13	16	16	17		
	収容定員	40	40	40	40	40	40		
	収容定員充足率	33%	33%	33%	40%	40%	43%		
法学研究科	志願者数	5	3	6	8	3	6		
	合格者数	3	1	2	3	2	5		
	入学者数	1	1	2	3	2	4	22%	
	入学定員	10	10	10	10	10	10		
	入学定員充足率	10%	10%	20%	30%	20%	40%		
	在籍学生数	2	2	3	5	5	6		
	収容定員	20	20	20	20	20	20		
	収容定員充足率	10%	10%	15%	25%	25%	30%		
経済学研究科	志願者数	0	2	4	2	0	2		
	合格者数	0	1	3	2	0	2		
	入学者数	0	1	3	2	0	2	13%	
	入学定員	10	10	10	10	10	10		
	入学定員充足率	0%	10%	30%	20%	0%	20%		
	在籍学生数	4	1	2	5	3	4		
	収容定員	20	20	20	20	20	20		
	収容定員充足率	20%	5%	10%	25%	15%	20%		

科名	項目	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	入学定員に対する平均比率	備考
別科	志願者数	9	50	5	1	8	3		
	合格者数	9	50	5	1	8	3		
	入学者数	9	44	5	1	6	3	23%	
	入学定員	50	50	50	50	50	50		
	入学定員充足率	18%	88%	10%	2%	12%	6%		
	在籍学生数	4	22	22	3	6	2		
	収容定員充足率	50	50	50	50	50	50		
	入学定員充足率	8%	44%	44%	6%	12%	4%		

2023年度海外入試実施状況一覧表

2023.5.1現在

	実施日	大学名等	入試区分	受 験 者						合 格 者						9月 入国 (予定)	4月 入国	辞退		
				法	経済	経営	商	別科	計	法	経済	経営	商	別科	計					
1	5月13日	黒龍江外国語学院	3年次				1		1					1	1	1				
2	6月3日	海南外国語職業学院	1年次			1			1			1		1	1					
		大連東瀛培訓学校	1年次		1				1		1			1				1		
3	6月14日	江西師範大学	3年次		8	5			13		8	5		13	12			1		
		嘉興学院	3年次			2			2			2		2	2					
4	7月1日	大連大学	3年次				1		1				1	1	1					
		大連東瀛培訓学校	1年次			1			1			1		1	1					
		通化師範	3年次			1			1			1		1	1					
5	7月19日	大連東瀛培訓学校	大学院				1		1				1	1	1					
前 期			別科						0					1	1	1				
			1年次		1	2			3		1	2			3	2			1	
			3年次		8	8	2		18		8	8	1		17	16				1
			大学院				1		1				1		1	1				
			計	0	9	10	3	0	22	0	9	10	2	1	22	20	0			2
6	10月17日	韓国CSJ	1年次			1			1			1		1		1				
7	11月7日	天津中徳応用技術大学	3年次		9	2			11		9	2		11		8		3		
8	11月26日	大連民族大学	3年次		2	1			3		2	1		3		3				
9	11月28日	大連東瀛培訓学校	大学院				1		1				1	1	1					
10	12月19日	観光大学校	3年次			1	1		2			1	1	2		2				
11	2月3日	大河日本語学校	別科					2	2					2	2		2			
12	2月20日	大連大学(宋)	1年次			1			1			1		1		1				
		大連東瀛培訓学校	1年次		1	1	1		3		1	1	1		3		3			
13	3月10日	大連東瀛培訓学校	3年次				1		1				1	1		1				
									0					0						
									0					0						
									0					0						
									0					0						
									0					0						
後 期			別科					2	2					2	2		2			
			1年次		1	3	1		5		1	3	1		5		5			
			3年次		11	4	2		17		11	4	2		17		14		3	
			大学院				1		1				1		1		1			
			計	0	12	7	4	2	25	0	12	7	4	2	25	0	22		3	
通 期			別科					2	2					3	3	1				
			1年次		2	5	1		8		2	5	1		8	2	1		1	
			3年次	0	19	12	4		35	0	19	12	3		34	16	14		4	
			大学院	0	0		2		2	0	0		2		2	1	1			
			合計	0	21	17	7	2	47	0	21	17	6	3	47	20	22		5	

入学予定： 42

2022 年度 主要会議体(全学的なもの) 開催状況

1. 開催状況

- 1) 評議会 21回 (臨時開催含む)

- 2) 教授会
 - ① 法学部 28回
 - ② 経済学部 28回
 - ③ 経営学部 30回

- 3) 将来構想検討委員会 47回

- 4) 人事委員会 22回

- 5) 自己点検・評価委員会 7回

- 6) 全学教職員会議 10回
(「岡山商科大学FD・SD会議」)
※次ページ～、2022年度実施状況(開催内容)

0100 0100 2022年度 全学教職員会議

コード

部署	会議	日付	回数	開催年月日		
0100	0100	20220406	第 01 回	2022 年	4 月	6 日
0100	0100	20220601	第 02 回	2022 年	6 月	1 日
0100	0100	20220720	第 03 回	2022 年	7 月	20 日
0100	0100	20220914	第 04 回	2022 年	9 月	14 日
0100	0100	20221102	第 05 回	2022 年	11 月	2 日
0100	0100	20221109	第 06 回	2022 年	11 月	9 日
0100	0100	20221214	第 07 回	2022 年	12 月	14 日
0100	0100	20230201	第 08 回	2023 年	2 月	1 日
0100	0100	20230222	第 09 回	2023 年	2 月	22 日
0100	0100	20230315	第 10 回	2023 年	3 月	15 日

※① 全学教職員会議では、自己点検・評価委員会で承認された研究、教育活動の重要事項の周知や、研修、講演などを実施している。

② 全学的なコンセンサスの形成に重要な役割を果たすもので、研究、教育を中心とした本学の課題が網羅されている。

2022年03月31日

岡山商科大学教職員各位
学校法人吉備学園法人事務局職員各位

岡山商科大学
学長 井尻 昭夫

2022_01 全学教職員会議（岡山商科大学SD・FD研修）の開催

記

1. 日 時 2022年04月06日(水) **15:15~**

2. 場 所 781教室

3. 参加方法 下記により参加ください。

① **教員**: 対面で参加

② **職員**: オンライン(ZOOM)で参加

4. 議 題

O1 . 学長あいさつ 井尻学長

O2 . 2022年度採用教職員紹介

- | | | | |
|---|------|---------|----------|
| 1 | 水野忠恒 | 大学院特任教授 | 大学院法学研究科 |
| 2 | 太田佳光 | 教授 | 経営学部経営学科 |
| 3 | 萩原泰治 | 教授 | 経済学部経済学科 |
| 4 | 川井敏之 | 講師 | 経営学部経営学科 |
| 5 | 藤本宏美 | 講師 | 経営学部経営学科 |
| 6 | 秋山大祐 | 嘱託職員 | 教務課 |
| 7 | 金光航平 | 嘱託職員 | 学生課 |

O3 . 2022年度導入のLMSのネーミング、親しみを込めた愛称の募集

01 これまでの経緯、選定理由等 **■資料ナシ**

情報システム運用チーム チーム長 西 敏明教授

02 表彰式 学長

受賞者:経営学部 西 春奈助教

03 受賞にあたって(ネーミングの由来、背景など)

経営学部 西 春奈助教

O4 . **■新しい生活様式対応■第101回** 田中副学長

**■第46回「新型コロナウイルス感染症」対策会
議**

■2022年度前期における授業対応について

**■2022年度前期における未入国留学生が履修
している講義科目の授業対応**

O5 . 2019~2021年度 退学者の分析 IR実施委員会 委員長 佐井教授

2022年05月26日

岡山商科大学教職員各位
学校法人吉備学園法人事務局職員各位

岡山商科大学
学長 井尻 昭夫

2022_02 全学教職員会議（岡山商科大学SD・FD研修）の開催

記

1. 日 時 2022年06月01日(水) **15:15~**
2. 場 所 781教室
3. 参加方法 下記により参加ください。
① **教員**: 対面で参加
② **職員**: オンライン(ZOOM)で参加
4. 議 題

- | | | |
|----|--|---------------------|
| O1 | . 学長あいさつ | 井尻学長 |
| | ① 新たな時代を見据えた質保証システムの改善・充実について
(中央教育審議会大学分科会 2022年3月18日) | |
| | ② 我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について
(内閣官房 教育未来創造会議 2022年5月10日) | |
| | | |
| O2 | . 2021年度後期 授業評価アンケートに基づく学内GP受賞者によるFD講演会 | |
| | 法学科 菊川 顕 助教 | |
| | 経済学科 韓 雲冬 准教授 | |
| | 経営学科 内田浩徳 教授 | |
| | 商学科 内田太 講師 | |
| | | |
| O3 | . 学内研究資金の再公募について | 田中副学長 |
| | | |
| O4 | . 夕学講座の受講方法について | 田中副学長
海宝社会総合研究所長 |
| | | |
| O5 | . 2022年度 前期授業評価アンケートの実施について | 佐井IR実施委員会
委員長 |
| | | |
| O6 | . 2021年度 成績分布状況および科目難易度 | 佐井IR実施委員会
委員長 |

	・ 各種分析結果	佐井IR実施委員会
07	・ 新入生アンケートPart 1・Part 2の集計・分析結果(2022年度新入生)	委員長
08	・ 岡山商科大学卒業時アンケート結果(2021年度卒業生)	
09	・ 入学試験と入学後の成績との関係についての分析(2018～2021年度入学生)	
10	・ 学生の出身学科等と大学での成績に関する分析(2018～2021年度入学生)	
11	・ 公的研究費の適切な運営・管理及び研究活動における不正行為への対応について	西研究統括管理責任者
12	・ 第2回岡山商科大学動画コンテストの開催について	大石准教授
13	・ 岡山商科大学 危機管理ガイドラインの制定 危機管理マニュアルの制定	三浦事務局長

2022年07月05日

岡山商科大学教職員各位
学校法人吉備学園法人事務局職員各位

岡山商科大学
学長 井尻 昭夫

2022_03 全学教職員会議（岡山商科大学SD・FD研修）の開催

記

1. 日 時 2022年07月20日(水) **15:15~**
2. 場 所 781教室
3. 参加方法 下記により参加ください。
①**教員:対面**で参加
②**職員:オンライン**(ZOOM)で参加
4. 議 題

01	・ 学長あいさつ	井尻学長
02	・ 岡山商科大学 Working Paper 作成要領の制定	田中副学長
03	・ 出身高校での欠席回数と大学での欠席率に関する分析	佐井IR実施委員会 委員長
04	・ WebClassによる成績入力方法等について	蒲教務部長
05	・ 岡山商科大学創立60周年記念 新校舎建設に伴う募金の募集について	事務局長

2022年09月07日

岡山商科大学教職員各位
学校法人吉備学園法人事務局職員各位

岡山商科大学
学長 井尻 昭夫

2022_04 全学教職員会議（岡山商科大学SD・FD研修）の開催

記

1. 日 時 2022年09月14日(水) **15:15~**
2. 場 所 781教室
3. 参加方法 下記により参加ください。
①**教員:対面**で参加
②**職員:オンライン**(ZOOM)で参加
4. 議 題

01 .	学長あいさつ	井尻学長
02 .	2022年度前期 授業評価アンケートに基づく学内GPの選考 法学科 菊川 顕講師 経済学科 韓 雲冬准教授 経営学科 横澤幸宏准教授 商学科 高林宏一教授	井尻学長
03 .	2022年度前期 授業評価アンケート分析結果 ① 2022年度前期 分析結果 ② 2014年度後期から2022年度前期まで経年変化 01 学生の学修時間や学修行動に関する項目 02 学生による授業評価に関する項目	佐井IR実施委員会 委員長
04 .	2022年度 岡山商科大学 企業アンケート	佐井IR実施委員会 委員長
05 .	岡山商科大学 卒業生アンケート(2018・2019年度卒業生)	佐井IR実施委員会 委員長
06 .	ICTの利活用による教育の質の向上を目的とする教育計画および支援体制について(改革総合タイプ1-6)	佐井教授
07 .	教学関係について	蒲教務部長

08 . 2022年度 教員活動申告書の実施につ 田中副学長
いて

全学教職員会議

C. 岡山商科大学 SD・FD 実施項目（詳細）2022年10月～2023年09月

実施年月日	参加者	議題
2022 第05回 2022.11.02 WED 15:15～ 781教室	本学教職員 法人職員	<p>01 . 学長あいさつ 井尻学長</p> <p>02 . 2022年度前期 授業評価アンケートに基づく 受賞者 学内GP受賞者によるFD講演会 ※学生代表の参加、意見聴取 法学科 菊川 顕講師 経済学科 韓 雲冬准教授 経営学科 横澤幸宏准教授 商学科 高林宏一教授</p> <p>03 . 海外文献調査・雑感 九鬼教授</p> <p>04 . 科学研究費助成事業の執行にかかる内部監 西研究統括責任者 査報告</p> <p>05 . 岡山商科大学防災訓練の実施 安井次長 ■2022年度 第06回全学教職員会議として実施</p>

方針	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他				
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
小計	●	●	●		●						●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●		●	●

全学教職員会議

実施年月日	参加者	議題
2022 第06回 2022.11.09 WED 10:00～ サッカーグラウンド	本学教職員 法人職員 全学生	O1 . 岡山商科大学防災訓練 ■大規模地震を想定した訓練 ■岡山西消防署の指導による実施

	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他				
方針	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
小計										●														●		

全学教職員会議

実施年月日	参加者	議題
2022 第07回 2022.12.14 WED 15:15～ 781教室	本学教職員 法人職員	<p>01 . 開会のあいさつ 学長</p> <p>02 . 2022年度 教員活動申告書 集計結果 田中副学長</p> <p>03 岡山商科大学教員評価制度内規に基づく表彰 法学科 見崎 史拓講師 経済学科 國光 類准教授 経営学科 箕輪弘嗣准教授 商学科 ソ ユンゾン准教授</p> <p>04 2023年度 学生教育に関する5点セットについて 田中副学長 ① 岡山商科大学学生指導要綱 ② 学生教育について ③ 学生生活の心得について ④ レポート、発表原稿及び論文を作成する上での注意点～学生と研究倫理について～ ⑤ 成績不振等の学生への対応について</p> <p>05 2022年度岡山商科大学実務家教員の選任、及び教育課程編成への参画 田中副学長 ■大学設置基準第19条第3項(教育課程の編成方針等)に基づく対応</p> <p>06 岡山商科大学SD・FD 実施計画について 田中副学長 ■大学設置基準第11条(組織的な研修等)に基づく対応</p> <p>IRによる分析 佐井IR実施委員会委員長</p> <p>07 2022年度 後期授業評価アンケートの実施について</p> <p>08 岡山商科大学 卒業時アンケートの実施について(2022年度卒業生)</p> <p>09 岡山商科大学 卒業生アンケートの実施結果について(2018・2019年度卒業生)</p> <p>10 2022年度 岡山商科大学 企業アンケート実施結果について</p>

※終了後、各学部教授会が開催されます。

	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他				
方針	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
小計	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●		●	●

全学教職員会議

実施年月日	参加者	議題
2022 第08回 2023.02.01 WED 15:15～ 781教室	本学教職員 法人職員	<p>01 . あいさつ 15:15～15:25 学長</p> <p>02 . PROG受験結果報告会 15:25～16:25 新世代教育プログラム検討委員会 講師: 石川 純一氏 株式会社リアセック キャリア総合研究所 主任研究員</p> <p>03 . 2023年度図書費の追加配分申請期限について 田中副学長 ■資料ナシ</p>

	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他				
方針	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
小計	●	●	●	●	●	●	●	●					●	●	●	●				●		●	●			●

全学教職員会議

実施年月日	参加者	議題
2022 第09回 2023.02.22 WED	本学教職員 法人職員	<p>【第1部】 (ZOOM配信ナシ)</p> <p>O1 . 学長あいさつ 9:50～10:00</p> <p>O2 . 研究成果発表会 10:00～11:00</p> <p>～休憩～ 11:00～11:15</p> <p>【第2部】</p> <p>O3 . WebClass/キャンパスプランと講義案内システムの 情報システム運用推進チーム 画面对比表(修学カルテ)について 11:15～12:00</p> <p>講師 ①株式会社 システムディ プロダクトマネージャー 金泉 省吾(かねいずみ しょうご) 氏 ②WebClass 株式会社 日本データパンフィック 代表取締役社長 平 治彦(たいら はるひこ) 氏</p>
第1部 9:50～11:00 第2部 11:15～12:00 781教室		

※1 第1部は、専門的な研究発表ですので、出席について次の通り扱います。

① 教員:必ず出席ください。

② 事務職員:出席は自由とします。興味がある方は出席ください(ZOOM配信はありませんので781教室までお越しください。なお、進行の妨げとなりますので、会の途中での入室はご遠慮ください。)

※2 第2部から事務職員も参加ください。休憩時間(11:00～11:15)でZOOMへ入室願います。

※3 15:00～各学部教授会(卒業判定会議)が開催されます。

	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他						
方針	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
小計	●	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●							●			●	●	●

全学教職員会議

実施年月日	参加者	議題
2022 第10回 2023.03.15 WED 13:00～ 781教室	本学教職員 法人職員	<p>01 . 開会のあいさつ 井尻学長</p> <p>02 . 2022年度後期 授業評価アンケートに基づく学内 GPの表彰 受賞者</p> <p>法学科 加藤摩耶准教授 経済学科 韓 雲冬准教授 経営学科 横澤幸宏准教授 商学科 黎 晁妮教授 非常勤 李 東輝 非常勤講師</p> <p>03 . 2022年度後期 授業評価アンケート 分析結果 佐井IR実施委員会 委員長</p> <p>04 . 卒業時アンケートの実施状況について(2022年度 卒業生) 佐井IR実施委員会 委員長</p> <p>05 . 新入生アンケートの実施について(2023年度入学 生) 佐井IR実施委員会 委員長</p> <p>06 . 2023年度教員活動申告書 様式変更について 田中副学長</p> <p>07 . 「岡山商科大学社会力習得のための3つのポリ シーと学力の3要素による3段階教育システム」に ついて 田中副学長</p> <p>08 . DSL教育プログラムの自己点検評価について 田中副学長</p> <p>09 . アセスメント・プラン(案)について 田中副学長</p> <p>10 . 2023年度 教員個人研究費による図書購入方法 について(お願い) 田中副学長</p>

※ 教職員ともに、781教室へ参加ください。(ZOOM配信ナシ)

	法令SD										法令FD					本学SD・FD						他				
方針	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
小計	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●	●

2022年度改正分

岡山商科大学諸規程 改正状況

2023年4月1日現在

規程名	規程番号	種別	改正日	施行日	改正理由、条項等
第1章 学則・組織等	2-1-000				
岡山商科大学学則	2-1-10	改正	2022/5/30	2022/6/1	授業料の変更に伴い改正するもの。
岡山商科大学学則	2-1-10	改正	2022/9/5	2023/4/1	志願者や入学者の動向などから、入学定員を増やし、収容定員を変更するもの。
岡山商科大学学則	2-1-10	改正	2022/11/7	2022/11/7	開講していない科目を学則別表1から削除するもの。
岡山商科大学学則	2-1-10	改正	2023/3/28	2023/4/1	①3つのポリシーの変更によるもの。 ②授業科目の変更によるもの。
岡山商科大学大学院規程	2-1-20	改正	2022/5/30	2022/6/1	授業料の変更に伴い改正するもの。
岡山商科大学大学院規程	2-1-20	改正	2023/3/24	2023/4/1	3つのポリシーの改正及び開設科目の改正に伴うもの。
岡山商科大学自己点検・評価委員会規程	2-1-60	改正	2022/5/31	2022/5/31	適切な自己点検評価体制の構築のため、学長が必要と認める者について構成員とする規定を追加するもの。(第5条「委員会の構成」の改正)
第4章 人事	2-4-000				
岡山商科大学就業規則	2-4-010	改正	2022/5/30	2022/6/1	01 第7条(育児時間) 法令(労働基準法第67条)に基づく改正 02 第8条(就業時間の変更等) 第16条(準休暇) 岡山労働局の指導、法令(男女雇用機会均等法第12条、第13条)に基づく改正 03 第15条(各種休暇) 法令(労働基準法第68条)に基づく改正。
岡山商科大学育児休業及び介護休業等に関する規程	2-4-020	改正	2022/5/11	2022/4/1	第2条第2項(育児休業の対象者) 第10条第2項(介護休業の対象者) 法令(育児・介護休業法)が改正され、育児休業・介護休業の取得要件が緩和されたことによる改正。
岡山商科大学任期制教員に関する規程	2-4-170	改正	2022/11/7	2022/11/7	第6条(転換審査)において「転換審査」の意味をより明確にするため文言を追加修正するもの。
第6章 教務	2-6-000				
岡山商科大学学部履修規程	2-6-015	改正	2023/3/28	2023/4/1	経済学部で卒業論文の提出を義務付けることによる改正。
第7章 学生	2-7-000				
岡山商科大学納付金規程	2-7-010	改正	2022/5/30	2022/6/1	授業料の変更に伴い改正するもの。

規程名	規程番号	種別	改正日	施行日	改正理由、条項等
岡山商科大学ティーチング・アシスタント規程	2-7-150	改正	2023/3/28	2023/4/1	①TA業務の実施にあたり、適切な研修の実施を規定したもの。 ②TA業務を、例外的に他大学院生の任用を可能としたもの。

令和4年度 事業報告

岡山商科大学附属高等学校

1. 校訓

忍耐し努力せよ 個性を磨き我が道を行く

2. 建学の精神

学力の伸長、人格の完成、身体の強健を指導目標とし、忍耐と努力を校訓に掲げ、個性の伸長をはかることを教育の方針として、広く実力のある人材を育成します。

3. ミッション(使命、存在意義)

- (1) 建学の精神を生かした魅力ある教育を展開し、逞しく生きる力を身につけた個性の育成を図ります。
- (2) 総合学科、自動車科の特長を生かし、きめ細やかな指導を行い、地域の期待に応える人材の育成を図ります。
- (3) 生涯にわたって学び続け、社会奉仕に心がける心身ともに明るく健康な人材の育成を図ります。

4. ビジョン(将来像、目指す姿)

(1) 将来の学校像

地域に信頼され、生徒の多様な進路選択を可能とする学校

(2) 将来の生徒像

時間を守り、社会の一員として自主的に活動する生徒

(3) 将来の教員像

生徒とともに学び、支え合い、生徒の意欲関心の喚起と潜在する能力を引き出すため、組織の一員として指導に当たる教員

5. ビジョン達成のための重点目標

(1) 経営的な視点

新入生270名の募集定員を充たし、さらには退学者の減少により、全校生徒数850名を目指している。令和5年度入試では、スポーツ技能奨学生の充実を図り、前年度よりも32名増加した。

しかし、中学・高校生活のほとんどをとコロナ禍で過ごすという影響により、令和4年度の転退学者が増加した。(資料1)

教員の年次有給取得については、年5日以上の方令を充たしている。

資料1 生徒の現状について

① 令和4年5月1日の在籍者数

学年	男子	女子	合計	充足率 (%)	募集定員
1	178	54	232	85.9	270
2	167	51	218	80.7	270
3	175	51	226	83.7	270
合計	520	156	676	83.5	810

令和5年度5月1日現在 生徒数 679名 充足率 83.8%

②令和4年度生徒退学・除籍者状況

学業不振	学校生活 学業不適応	進路変更	病気・けが・ 死亡	経済的 理由	家庭の 事情	問題行動	その他	合計
0	21	2	0	1	0	2	1	27

③生徒数推移

	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
生徒数(人)	779	804	772	724	683	676
退学・除籍率(%)	3.85	2.86	4.27	1.66	2.64	3.99
退学・除籍・転出率(%)	6.42	5.35	6.61	3.60	4.69	7.40

令和4年度は、退学・除籍27名、転出23名である。

④応募者・入学者推移

	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
定員(人)	270	270	270	270	270	270
応募者数(人)	961	863	854	796	852	890
入学者数(人)	292	245	243	225	232	264
充足率(%)	108.1	90.7	90.0	83.3	86.0	97.8

*充足率=入学者数(留学生含む)÷定員

(2) 学力の3要素

① 学び続ける力の育成

基礎学力の定着のため、リクルート社のスタディーサプリの活用、朝学習など、授業や補習、でのiPad等のICT機器の積極的な使用を行っている。

また、Googleの共有ドライブの活用による課題や資料の配信も行っている。

② 未来を切り開く力の育成

新型コロナウイルス感染症の影響が残るなか、未だに大学・職場見学、インターンシップについては縮小を余儀なくされたが、徐々に可能なものから実施を復活し、また、校内での「総合的な探究の時間」「課題研究」などを工夫しにより、進学においては、国公立大学を含めた進学実績を伸ばしている。また、就職においては、トヨタ自動車本社等の国内トップの企業を含め8年連続で就職率100%を維持している。(資料2・資料3)

資格試験取得については、自動車科の整備士資格取得100%および二輪整備士資格を含む4種目の取得者が複数出るなど成果が出ており、技術顕彰やジュニアマイスターなどの獲得もしている。(資料4)

部活動では、陸上競技部、剣道部、バスケットボール部が全国大会に出場を続けている。また、おかやまマラソンでは、卒業生の本校事務職員が優勝を果たした。

国際交流について、コロナ禍の中、中国からの留学生は減少しているが、オーストラリアの

ウィランガハイスクールとの短期留学とともに、新型コロナウイルス感染症の収束を見越した
うでの連携を取っている。

資料2 進学状況（令和5年3月31日現在）

①令和4年度 合格先一覧（124名）

（4年制大学）（61名）

岡山商科大学(28)
亜細亜大学
日本女子体育大学
大東文化大学
拓殖大学
関東学院大学
城西大学
東京経済大学
名古屋経済大学
佛教大学
嵯峨美術大学
関西学院大学
大阪体育大学
大阪産業大学(4)
神戸学院大学(2)
兵庫大学
流通科学大学
関西福祉大学(4)
九州共立大学
日本文理大学(2)
岡山理科大学(2)
環太平洋大学(3)
山陽学園大学

浪人生

[立命館大学]
[神戸学院大学]
[吉備国際大学]

（専門学校）（56名）

岡山商科大学専門学校(8)
岡山科学技術専門学校(3)
岡山情報ビジネス学院(4)
岡山ビジネスカレッジ(3)
朝日医療大学校(6)
岡山医療福祉専門学校
岡山自動車大学校(3)
旭川荘厚生専門学院
玉野総合医療専門学校
岡山県理容美容専門学校(3)
岡山ビューティモード(3)
倉敷ビューティーカレッジ
大阪情報ITクリエイター専門学校
辻調理師専門学校(2)
日本調理製菓専門学校
阪神自動車航空鉄道専門学校
ビジュアルアーツ専門学校
トヨタ神戸自動車大学校(3)
神戸電子専門学校(5)
神戸ファッション専門学校
修成建設専門学校
日本工科大学校
姫路ハーベスト医療福祉専門学校
福山医療専門学校

（短期大学）（7名）

徳島工業短期大学(3)
高山自動車短期大学
創価女子短期大学
中国学園短期大学
山陽学園短期大学

②令和4年度進学先統計

統 計	合格者総数	126
	卒業者数	218
	進学者実数	124
	進学率	56.9%
進学先別 人 数	四年生大学	61
	短期大学	7
	専門学校等	56
	その他進学	0
	浪人	4
	計	128

資料3 就職状況（令和5年3月31日現在）

就職希望者85名中

〔内、学校紹介77名（内定77名）・縁故就職7名・公務員1名〕（内定率100%）

〔主な就職先〕（下線は女子を含む） 求人社数1,024社（県内582社・県外442社）

トヨタ自動車(2)	ダイハツ工業	S U B A R U
マツダ(2)	JFEスチール(2)	神戸製鋼
新来島サノヤス造船	<u>トンボ</u>	スリーボンドサポート
スリーボンドファインケミカル	ヤンマーアグリ	ヤンマーエネルギーシステム製造
文化シャッターサービス	イオンリテール	ヤマダデンキ
オハヨー乳業(2)	中国フジパン	マックスバリュ西日本
タイム	JFEメカテクノ	JFEウエストテクノロジー
メガテック	<u>ネットトヨタ岡山(3)</u>	トヨタカローラ岡山(2)
岡山トヨペット(2)	兵庫ダイハツ販売	レッドバロン
近畿ふそう	<u>日本通運(6)</u>	一井
ブリジストンタイヤセンター西日本	黒崎播磨	新興工業
コカコーラボトラーズジャパン	<u>ユノス</u>	ナカウン(1)
両備ホールディングス	アジア工業	山陽モノレール
東洋重機工業	東洋リース	高雄工業
メタコート工業	東洋電気工業	内田金属
岡山三相電機	コンケン(2)	山陽セフティ(2)
西濃運輸	<u>アサヒセキュリティ(2)</u>	コウサイ
王将フードサービス	ソーデン社	延原工業
蜂谷開発	<u>はれコーポレーション</u>	クレファクト
玉野スマイルタウン	富士鋼業	<u>ライトオン</u>
左官小野吉	ティーエス自動車	<u>浅野屋</u>
北栄工業	匠工業	KENEX
大縁	<u>ガラシヤ</u>	<u>141ファーム</u>
海上自衛隊		

資料4 令和4年度資格検定取得状況 [()内は昨年度人数]

岡山県高等学校職業教育技術顕彰6名(19)

岡山県高等学校工業教育技術顕彰2名(1)

全国工業高等学校長協会 ジュニアマイスター顕彰 ゴールド1名(0)

全国工業高等学校長協会 ジュニアマイスター顕彰 シルバー4名(10)

全国工業高等学校長協会 ジュニアマイスター顕彰 ブロンズ7名(12)

消防試験研究センター 危険物取扱者免状乙種全類取得者表彰1名(1)

漢字検定 2級1名(4) 準2級4名(9) 3級7名(17) 5級1名(1)

実用英語検定 準2級2名(3) GTEC [A2-1]6名(2) [A1-3]20名(24)

数学検定 準2級6名(4) 3級2名(5) 中国語検定 2級2名(0) 準4級4名(0)

家庭科食物調理技術検定 4級13名(20)

ファイナンシャル・プランニング技能士 3級1名(0) 学科1名(1) 実技1名(1)

全商簿記実務検定 2級5名(7) 3級24名(3)

全商情報処理検定 ビジネス情報部門 2級2名(4) 3級18名(18)

全商商業経済検定 1級1名(3) 2級4名(5) 3級15名(11)

全商ビジネスコミュニケーション検定 9名(10)

全商英語検定 3級2名(7)

全商ビジネス文書実務検定

1級3名(1)

2級9名(4) 2級ビジネス文書部門6名(1) 2級速度部門1名(3)

3級12名(60) 3級ビジネス文書部門13名(9) 3級速度部門1名(45)

全商珠算・電卓実務検定

1級3名(11) 1級普通計算部門12名(23)

2級12名(15) 2級普通計算部門14名(10)

3級21名(17) 3級普通計算部門23名(44) 3級ビジネス計算部門4名(3)

危険物取扱者 乙種1類1名(1) 乙種2類2名(0) 乙種3類2名(0)

乙種4類3名(2) 乙種5類1名(1) 乙種6類2名(1)

丙種12名(17)

基礎製図検定10名(14) ボイラー取扱技能9名(18)

玉掛け技能27名(42) 大型フォークリフト2名(2)

小型移動式クレーン6名(24) 吊下式クレーン22名(2)

アーク溶接54名(57) ガス溶接2名(7) 電気取扱業務(低圧電気)1名(17)

自動車3級整備士 シャシ53名(32) ガソリン19名(23) ジーゼル15名(18)

二輪3級整備士5名(4)

③ 他者と協働できる力の育成

挨拶、時間厳守、身だしなみ等の徹底や計画的な登下校指導により、生徒の欠席・遅刻等の減少や身だしなみに関する指導は減少している。

学校行事等については、新型コロナウイルス感染症の影響で縮小があったが、実施した行事では、生徒会の積極的な活動や保護者との連携により成功させることができています。

修学旅行については2年間実施できていなかったが、3年ぶりに実施することができ、生徒の協調性や集団生活の学習の場として、学校外での研修ができた。

(3)信頼される学校と進化する組織の構築

授業評価アンケートは毎年行い、各教科および個々の教員からまとめや改善点を、その後の授業に生かす取り組みを行い、校外での研修会、研究会への参加については管理職から積極的な参加の呼びかけを行っている。(資料5)

また、全体研修として、広島国際学院理事長の森崎恒夫氏による講演会を実施した。

資料5 教職員の現状について

教科	国語	地歴 公民	数学	理科	英語	中国語	保健 体育
人数	5	5	4	5	5	1	6

教科	家庭	芸術	商業	工業	情報	非常勤	合計
人数	1	1	5	14	0	20	72

※その他、校長1名、副校長1名、教頭1名、養護教諭1名、事務職員4名、嘱託職員5名
 校医2名、情報は、理科、商業科の免許保有者等4名が兼務している。

他に地歴・公民と保健体育1名、地歴・公民と商業1名、理科と数学1名が兼務している。
 芸術は「書道」である。

生徒募集について、コロナ禍ではあるが、オープンスクールの参加者や出前授業の申込は増加している。また、オリジナルキャラクターの作成やホームページのリニューアルによる充実により、今年度、中学生が興味を引き、見やすいものに改変行った。

自動車科はドライブシミュレーターの導入を行い、授業での活用の他、生徒募集にも活用している。

入学生については、長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、支援の必要な生徒の入学も増加の傾向にあり、今後より一層入学した生徒へのホスピタリティーの精神を生かし「面倒見のいい学校」という評価をアップする必要がある。(前掲 資料1-②・③)

(4)施設設備等の整備について

- ・本館北面及び東面の一部並びに図書館棟のタイル補修及び点検を実施。

令和4年度 事業報告

岡山商科大学専門学校

1. 校訓

「Idea & Try」 (新しいアイデアを創造し、挑戦して行くことを基本にグローバルな感性を持った人材の育成を目指します。)

2. ミッション(使命、存在意義)

社会の変化に対応すべく、教職員が一丸となって努力を続け、学生の自主・自立の精神と幅広い職業観を育み、問題発見能力、問題解決能力、コミュニケーション能力をしっかりと身に付け、社会に貢献できる人材を育成します。そのために、

- 1 チャレンジ精神を大切にします。
- 2 確かな学力の向上と進路の実現を目指します。
- 3 個に応じたきめ細かな指導に取り組みます。

3. ビジョン(将来像、目指す姿)

- (1) 学生が自主・自立の精神と幅広い職業観を育み、社会に貢献できる人材が育成されています。
- (2) トラベル観光学科、まんが・ネットショップ学科、事務職養成学科、キャリアアップ学科の認知度が高まり、多くの学生の学びの場となっています。
- (3) 国際総合ビジネス学科、キャリア専攻学科の認知度が向上し、多様な学生の学びの場となっています。
- (4) 経営安定化推進計画の取組が着実に進んでいます。

4. ビジョン達成のための重点目標

- (1) 学生の自主・自立の精神と幅広い職業観を育み社会に貢献できる人材を育成します。(資料1)
 - ① 資格取得に向けた計画的な指導体制を確立します。
 - ② ICTの活用によるわかりやすい授業の展開やeラーニングシステム等を活用した留学生の日本語力の向上など教育の質を向上させます。
 - ③ 進路保証のため資格取得意欲や進路意識の向上に向けて個に応じた指導を充実します。
 - ④ 2019年度に受けた「高等教育の修学支援制度の対象校」認定を継続させます。

資料1 学生の現状について

① 令和4年5月1日の在籍状況

学科名	学年	年初	合計	退学・除籍	(休学)	年度末	合計
トラベル観光学科	1年生	3名	46名 (5名)	0名	—	3名	43名 (5名)
まんが・ネットショップ学科		4名		0名	—	4名	
事務職養成学科		6名		0名	—	6名	
国際総合ビジネス学科(留学生)		33名 (5名)		3名 (0名)	—	30名 (5名)	
トラベル観光学科	2年生	2名	55名	0名	—	2名	50名
まんが・ネットショップ学科		3名		0名	—	3名	
事務職養成学科		3名		0名	—	3名	
国際総合ビジネス学科(留学生)		47名		5名	(1名)	42名	
キャリア専攻学科(留学生)	(1年制)	0名	0名	0名	(0名)	0名	0名
合 計			101名 (5名)	8名 (0名)	(1名)	93名 (5名)	

※ () は10月入学生で外数

在籍管理の徹底により、退学・除籍者数が激減した。

(R元年度 33名 R2年度 41名 R3年度 22名 R4年度 8名)

※R3年度まではキャリア専攻学科の学生が就職を決めて退学していた影響もあり多くの退学者数になっている。R4年度は在籍管理の努力が成果をあげていることや、学生の学修に対する意欲の向上、スクールカウンセリングによる精神的な不安の低減などが図られた結果であると考えられる。

② 卒業生の進路状況について

日本人は、積極的に就職活動を行い内定したが、最後に内定を辞退する学生が出て75%の就職率になった。進学は1名の学生が岡山商科大学に編入学し、1名が京都伝統工芸大学校に入学した。

留学生は、昨年度は約9割の学生が内定したがビザ待ちの学生も多かった。今年度はビザの更新もスムーズで81%の学生が進路を決めた。また岡山商科大学には現役で3名と既卒1名が編入学した。

● 日本人の状況

卒業生数	進学者数	就職者数	未就職者数	進学・就職率
8名	2名	4名	2名	75%

● 留学生の状況

	岡山商科大学編入	キャリア専攻学科進学	他の専門学校進学	就職	未定	帰国	留年	休学	合計
国際総合ビジネス学科	3	0	1	30	8	0	0	0	42
キャリア専攻学科	0		0	0	0	0	0	0	0

※ビザ発給待ちは未定でカウントしている。

③ 学生の資格取得状況

取得数	令和3年度(2021年度)			令和4年度(2022年度)		
	2年次生(名)	1年次生(名)	合計(名)	2年次生(名)	1年次生(名)	合計(名)
13科目取得	0	0	0	0	0	0
12科目取得	0	0	0	0	0	0
11科目取得	0	0	0	0	0	0
10科目取得	0	0	2	0	0	0
9科目取得	2	0	2	1	0	1
8科目取得	2	0	2	0	0	0
7科目取得	3	0	3	0	0	0
6科目取得	1	0	1	2	0	2
5科目取得	3	0	3	1	0	1
4科目取得	0	2	2	4	5	9
3科目取得	1	2	3	0	0	0
2科目以下	3	4	7	0	8	8
1名平均取得数	5.5科目	2.6科目	4.4科目	5.3科目	2.5科目	3.6科目

④上級資格検定者合格数

資格検定名	2年次生(名)	1年次生(名)
Word 文書処理技能認定試験1級	0	0
Word 文書処理技能認定試験2級	0	5
Excel 表計算処理技能認定試験1級	0	0
Excel 表計算処理技能認定試験2級	1	0
Access ビジネスデータベース技能認定試験1級	0	0
Access ビジネスデータベース技能認定試験2級	1	0
PowerPoint プレゼンテーション技能認定試験上級	6	5
Web クリエイター能力認定試験上級	0	0
秘書検定2級	0	0
色彩士検定2級	0	0
日商簿記検定2級	0	0
国内旅行業務取扱管理者試験	2	0
総合旅行業務取扱管理者試験	0	0
国内旅程管理主任者	1	2
国内旅行地理検定試験2級	0	0
世界遺産検定2級	1	0
合 計	12名	12名

「高等教育の修学支援制度の対象校」認定を継続している。

(2) 学科の認知度が高まり多くの学生の学びの場となっている。(資料2)

- ① 岡山商科大学3年に編入学できる唯一の専門学校であることを広く宣伝します。
- ② トラベル観光学科は、岡山県内で観光業や旅行業が学べる唯一の専門学校であり、旅行業務に関する国家資格ができることを広く宣伝します。
- ③ 附属高校には、保護者の経済的負担の軽減により子息の高等教育への可能性を伝えます。
- ④ 学校の名前の浸透を目標にした広報を展開します。

資料2 学生募集活動について

① 体験入学 (オープンキャンパス)・見学説明会

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
日本人参加者数 (人)	48	55	36	33	45
留学生参加者数 (人)		36	67	37	6

※留学生オープンキャンパスは令和2年度から年2回を開催しているが、令和3年度からコロナの影響が出て参加者が減っている。

- ・資料請求 (R3 : 607人 → R4 : 619人)
- ・令和4年12月に3日間で実施した附属高校のオープンキャンパスには、6名の学生が参加した。
※附属高校はインターンシップとして参加しているため、参加者数にはカウントしていない。

② 令和3年度（2021年度）～令和5年度（2023年度）受験者・入学者数

			令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)		令和5年度 (2023年度)	
学科名	入学定員	修業年限	受験者数	入学者数	受験者数	入学者数	受験者数	入学者数
トラベル観光学科	20名	2年	3名	3名	2名	2名	2名	1名
まんが・ネットショップ学科	20名	2年	3名	3名	4名	4名	0名	0名
事務職養成学科	20名	2年	3名	3名	7名	7名	14名	14名
国際総合ビジネス学科（留学生）	30名	2年	61名	50名	37名 (6名)	33名 (5名)	24名	23名
キャリア専攻学科（留学生、1年制）	10名	1年	9名	9名	0名	0名	0名	0名
			79名	68名	50名	46名	40名	38名

※（ ）は10月入学生で外数

- ・R5年度は県外高校からの入学生が1名で、コロナにより県外専門学校への進学が減少が激しい。
- ・SNSの活用によりスポットを絞った広報と、県立図書館やデジタルサイネージの活用などワイドな周知を展開した。
- ・附属高校専用のパンフレットを作成し、附属高校の学生に配布した。

(3) 学科の認知度が向上し多様な学生の学びの場となっています。

厳しさと面倒見の良さを両立させるための様々な方策を駆使した在籍管理により、入学した学生の多くを卒業まで導くことができた。特に留学生の間で「面倒見の良く、進路に強い学校」との口コミが広がり、想定していた人数以上の受験者数につながっている。

(4) 経営安定化推進計画を着実に推進します。(資料3)

2016年度に経営安定化推進計画（5カ年計画）を策定し、2018年度からその目標はクリアされて2020年度まで経営を安定させてきた。2021年度には新たな経営安定化推進計画（5カ年計画）を策定する予定であったがコロナの影響で策定を見送っていた。今年度はコロナの影響が経営を圧迫する程ではなくなったと考え、遅れていた策定を進め、安定した経営を進めます。

資料3 教職員体制について

令和4年度はトラベル観光学科で教員1名の退職と1名の採用があった。また事務職員（嘱託）1名（ベトナム人）の正規職員への採用があり、2023年度はより充実した教職員体制として、教育活動を核とした学校運営の準備が整った。

また新採用研修を準備し、採用年度にはまず研修により専門学校教育や学校法人吉備学園への理解を深め、情熱を持って業務に取り組む第一歩とする準備を整えた。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
校長	1	1	1	1
教員	4	6	6	6
非常勤講師	21	21	22	21
事務長	1	1	1	1
事務員	2	2	2	2
嘱託職員	1	1	1	1

財務の概要 [吉備学園]

資金収支計算書

収入の部

(単位:円)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学生生徒等納付金収入	2,444,708,698	2,455,970,265	2,416,244,034
手数料収入	31,452,020	28,058,132	26,594,122
寄付金収入	49,432,178	41,045,961	50,515,746
補助金収入	611,723,089	651,901,292	692,204,044
国庫補助金収入	313,086,100	375,139,200	416,966,100
地方公共団体補助金収入	298,636,989	276,762,092	275,237,944
資産売却収入	689,696,533	878,003,304	445,093,320
付随事業・収益事業収入	8,892,611	14,830,500	23,559,564
受取利息・配当金収入	101,426,045	107,773,626	115,714,292
雑収入	148,140,544	151,153,790	214,798,090
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	303,198,000	286,980,000	278,242,000
その他の収入	39,107,177	41,869,391	193,112,239
資金収入調整勘定	△ 378,378,390	△ 379,035,991	△ 375,663,634
前年度繰越支払資金	2,926,603,245	3,051,696,193	3,637,820,606
収入の部 合計	6,976,001,750	7,330,246,463	7,718,234,423

支出の部

(単位:円)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費支出	1,810,690,467	1,802,071,063	1,885,863,282
教育研究経費支出	739,554,978	790,057,988	690,354,106
管理経費支出	218,055,019	192,354,358	206,733,049
借入金等利息支出	7,263,864	6,756,305	6,204,472
借入金等返済支出	87,210,000	120,730,000	109,690,000
施設関係支出	255,854,144	101,785,692	263,362,554
設備関係支出	74,175,895	52,254,418	56,564,477
資産運用支出	722,286,434	642,677,946	836,769,832
その他の支出	77,365,211	75,206,027	96,075,972
資金支出調整勘定	△ 68,150,455	△ 91,467,940	△ 74,232,592
翌年度繰越支払資金	3,051,696,193	3,637,820,606	3,640,849,271
支出の部 合計	6,976,001,750	7,330,246,463	7,718,234,423

財務の概要 [吉備学園]

活動区分資金収支計算書

(単位:円)

		科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育活動による資金収支	収入	教育活動資金収入計	3,276,719,140	3,316,599,940	3,358,247,600
		支出	教育活動資金支出計	2,768,300,464	2,784,483,409
		差引	508,418,676	532,116,531	575,297,163
		調整勘定等	△ 30,626,255	△ 17,295,684	△ 8,649,023
		教育活動資金収支差額	477,792,421	514,820,847	566,648,140
施設整備等活動による資金収支	収入	施設整備等活動資金収入計	18,244,625	26,860,625	165,292,531
		支出	施設整備等活動資金支出計	330,530,664	154,540,735
		差引	△ 312,286,039	△ 127,680,110	△ 254,259,031
		調整勘定等	△ 19,972,066	△ 7,930,704	△ 34,748,000
		施設整備等活動資金収支差額	△ 332,258,105	△ 135,610,814	△ 289,007,031
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等資金収支差額)			145,534,316	379,210,033	277,641,109
その他の活動による資金収支	収入	その他の活動資金収入計	795,851,925	976,578,006	578,457,329
		支出	その他の活動資金支出計	816,293,293	769,663,626
		差引	△ 20,441,368	206,914,380	△ 274,612,444
		調整勘定等	0	0	0
		その他の活動資金収支差額	△ 20,441,368	206,914,380	△ 274,612,444
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)			125,092,948	586,124,413	3,028,665
前年度繰越支払資金			2,926,603,245	3,051,696,193	3,637,820,606
翌年度繰越支払資金			3,051,696,193	3,637,820,606	3,640,849,271

財務の概要 [吉備学園]

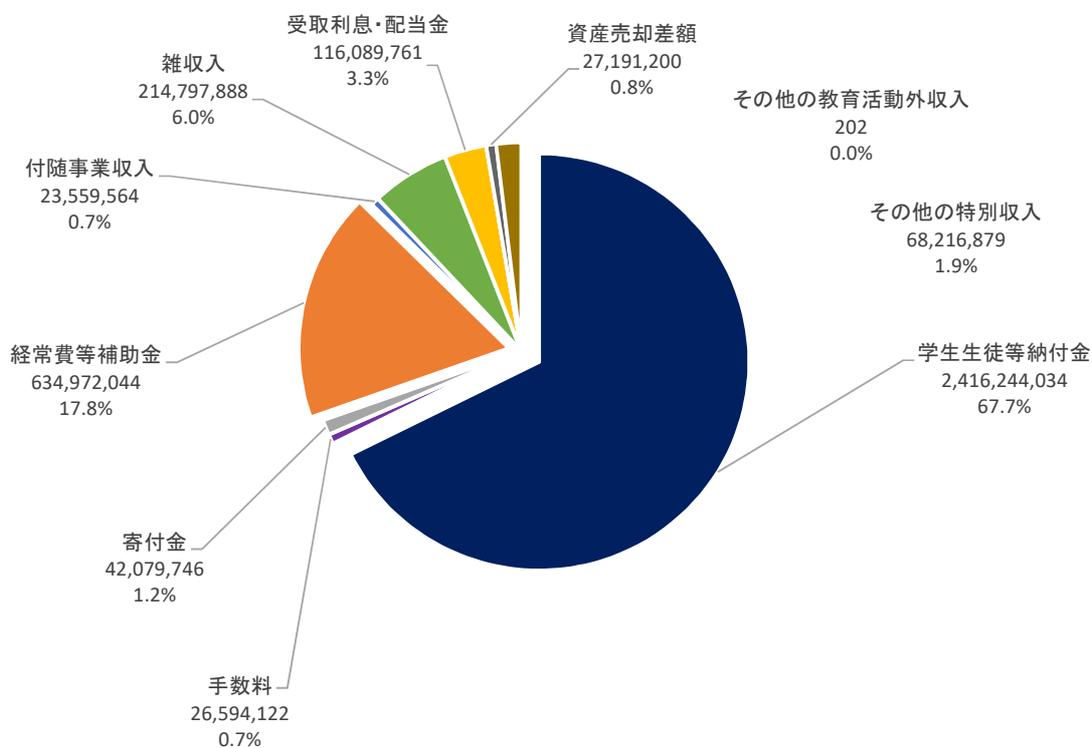
事業活動収支計算書

(単位:円)

		科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	2,444,708,698	2,455,970,265	2,416,244,034
		手数料	31,452,020	28,058,132	26,594,122
		寄付金	49,432,178	41,045,961	42,079,746
		経常費等補助金	594,093,089	625,541,292	634,972,044
		国庫補助金	295,456,100	352,655,200	359,734,100
		地方公共団体補助金	298,636,989	272,886,092	275,237,944
		付随事業収入	8,892,611	14,830,500	23,559,564
		雑収入	152,498,554	151,161,431	214,797,888
		教育活動収入計	3,281,077,150	3,316,607,581	3,358,247,398
		教育活動収支	支出の部	科目	令和2年度
人件費	1,808,206,665			1,805,535,573	1,886,856,587
教育研究経費	1,054,568,584			1,104,019,782	992,241,709
管理経費	279,370,401			251,080,257	268,544,920
徴収不能額等	183,000			224,700	0
教育活動支出計	3,142,328,650			3,160,860,312	3,147,643,216
教育活動収支差額		138,748,500	155,747,269	210,604,182	
教育活動外収支	収入の部	科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		受取利息・配当金	101,426,045	107,773,626	116,089,761
		その他の教育活動外収入	8,913	713	202
	支出の部	教育活動外収入	101,434,958	107,774,339	116,089,963
		科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		借入金等利息	7,263,864	6,756,305	6,204,472
		その他の教育活動外支出	0	6,030	0
教育活動外支出	7,263,864	6,762,335	6,204,472		
教育活動外収支差額		94,171,094	101,012,004	109,885,491	
経常収支差額		232,919,594	256,759,273	320,489,673	
特別収支	収入の部	科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		資産売却差額	85,832,326	21,516,496	27,191,200
		その他の特別収入	19,326,078	28,635,426	68,216,879
		特別収入	105,158,404	50,151,922	95,408,079
	支出の部	科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		資産処分差額	1,302,867	26,986,752	737,777
		その他の特別支出	0	0	0
特別支出	1,302,867	26,986,752	737,777		
特別収支差額		103,855,537	23,165,170	94,670,302	
基本金組入前当年度収支差額		336,775,131	279,924,443	415,159,975	
基本金組入額合計		△ 349,370,074	△ 221,904,699	△ 364,771,400	
当年度収支差額		△ 12,594,943	58,019,744	50,388,575	
前年度繰越収支差額		2,473,674,032	2,461,079,089	2,519,098,833	
翌年度繰越収支差額		2,461,079,089	2,519,098,833	2,569,487,408	
(参考)					
事業活動収入計		3,487,670,512	3,474,533,842	3,569,745,440	
事業活動支出計		3,150,895,381	3,194,609,399	3,154,585,465	

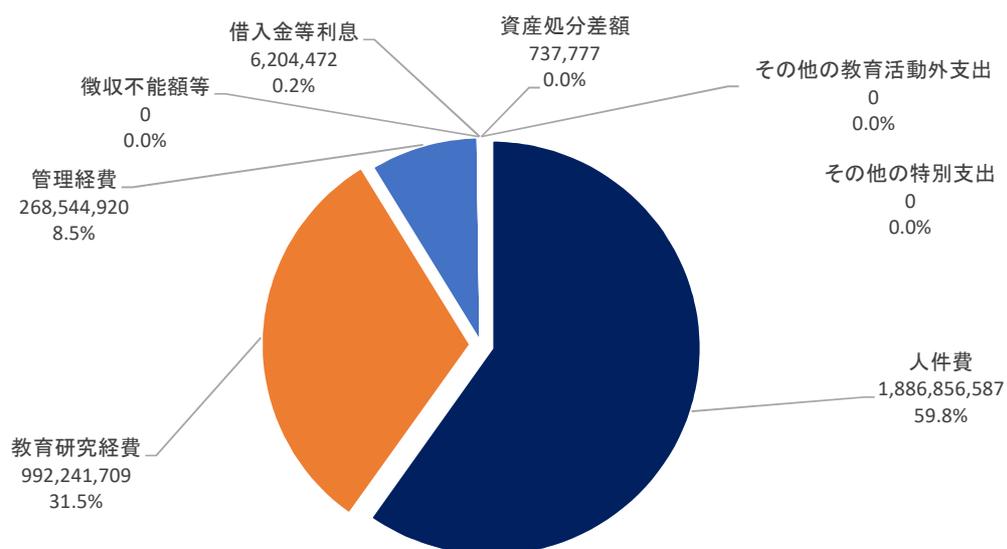
〔令和4年度 事業収入の内訳〕

(金額単位:円)



〔令和4年度 事業支出の内訳〕

(金額単位:円)



財務の概要 [吉備学園]

貸借対照表

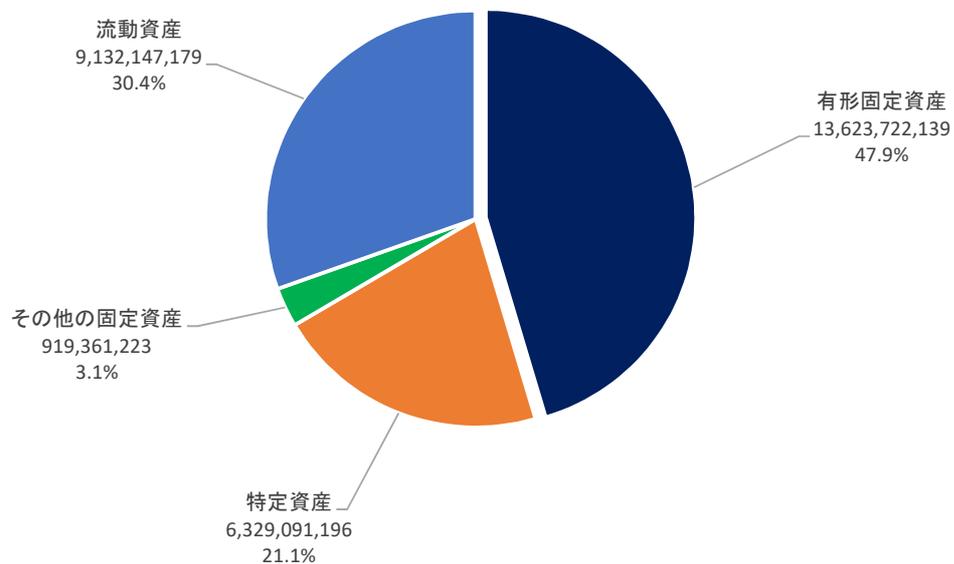
令和5年3月31日

(単位:円)

資産の部			
科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固定資産	21,161,765,503	20,910,284,014	20,872,174,558
有形固定資産	13,901,238,191	13,663,415,012	13,623,722,139
土地	5,397,402,192	5,397,402,192	5,433,813,653
建物	6,522,706,184	6,329,508,041	6,221,514,960
その他の有形固定資産	1,981,129,815	1,936,504,779	1,968,393,526
特定資産	6,329,091,196	6,329,091,196	6,329,091,196
第2号基本金引当特定資産	5,029,091,196	5,029,091,196	5,029,091,196
その他の特定資産	1,300,000,000	1,300,000,000	1,300,000,000
その他の固定資産	931,436,116	917,777,806	919,361,223
流動資産	8,386,456,303	8,791,283,344	9,132,147,179
現金預金	3,051,696,193	3,637,820,606	3,640,849,271
その他の流動資産	5,334,760,110	5,153,462,738	5,491,297,908
資産の部合計	29,548,221,806	29,701,567,358	30,004,321,737
負債の部			
科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固定負債	2,025,337,218	1,914,603,068	1,813,208,525
長期借入金	1,374,660,000	1,264,970,000	1,155,280,000
その他の固定負債	650,677,218	649,633,068	657,928,525
流動負債	551,543,777	535,699,036	524,687,983
短期借入金	120,730,000	109,690,000	109,690,000
その他の流動負債	430,813,777	426,009,036	414,997,983
負債の部合計	2,576,880,995	2,450,302,104	2,337,896,508
純資産の部			
科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
基本金	24,510,261,722	24,732,166,421	25,096,937,821
第1号基本金	19,226,170,526	19,448,075,225	19,812,846,625
第2号基本金	5,029,091,196	5,029,091,196	5,029,091,196
第4号基本金	255,000,000	255,000,000	255,000,000
繰越収支差額	2,461,079,089	2,519,098,833	2,569,487,408
翌年度繰越収支差額	2,461,079,089	2,519,098,833	2,569,487,408
純資産の部合計	26,971,340,811	27,251,265,254	27,666,425,229
負債及び純資産の部合計	29,548,221,806	29,701,567,358	30,004,321,737

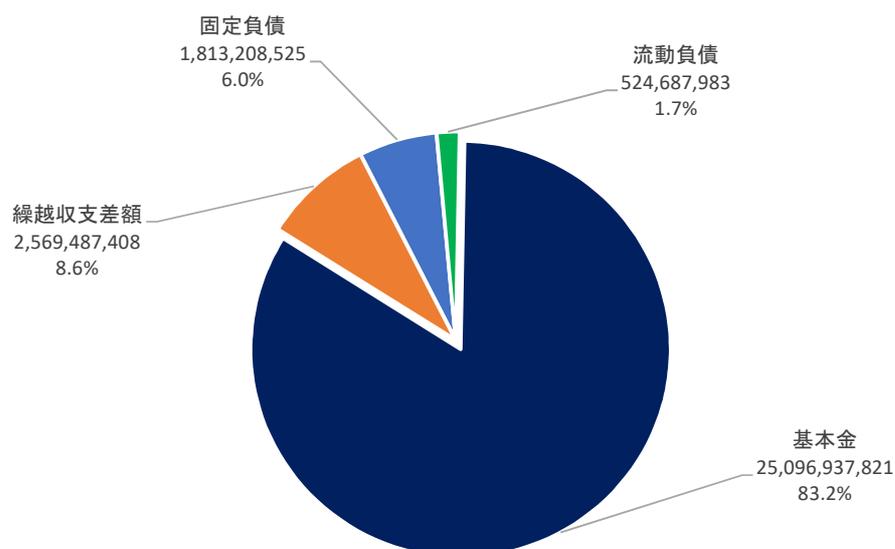
[令和4年度 資産の部 内訳]

(金額単位:円)



[令和4年度 負債・純資産の部 内訳]

(金額単位:円)



◆主な財務比率(過去3カ年)

項目及び評価	算式	令和2年度	令和3年度	令和4年度	(参考)令和3年度 ※4		
					中国地区 平均	規模別 2~3千人	全国平均 (医療系除く)
人件費比率 低い値が良い。経常的収入に対するもの。	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}} \text{ ※1}$	53.5%	52.7%	54.3%	48.0%	45.6%	51.3%
教育研究経費比率 高い値が良い。著しく高い場合は、経常的収支の均衡を崩す要因にもなる。	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}} \text{ ※1}$	31.2%	32.2%	28.6%	35.2%	41.7%	34.3%
管理経費比率 低い値が良い。経常的収入に対するもの。	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}} \text{ ※1}$	8.3%	7.3%	7.7%	6.8%	6.6%	8.3%
事業活動収支差額比率 高い値が良い。マイナスが大きいほど経営は窮迫する。	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	9.7%	8.1%	11.6%	14.0%	6.6%	6.4%
基本金組入後収支比率 低い値が良い。一般的には、収支が均衡する100%前後が望ましいと考えられる。	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	100.4%	98.2%	98.4%	106.0%	102.8%	104.1%
学生生徒等納付金比率 どちらともいえない。安定的に推移することが望ましい。	$\frac{\text{学生等納付金}}{\text{経常収入}} \text{ ※1}$	72.3%	71.7%	69.5%	51.7%	36.0%	73.6%
経常収支差額比率 高い値が良い。経常的な収支バランスを表す。	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}} \text{ ※1}$	6.9%	7.5%	9.2%	9.9%	5.6%	5.9%
教育活動収支差額比率 高い値が良い。本業である教育活動の収支バランスを表す。	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	4.2%	4.7%	6.3%	3.1%	4.6%	4.2%
純資産構成比率 高い値が良い。50%を割ると、他人資金が自己資金を上回っていることを示す。	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	91.3%	91.8%	92.2%	87.3%	82.8%	88.0%
流動比率 高い値が良い。一年以内に現金化が可能な流動資産の割合。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	1520.5%	1641.1%	1740.5%	356.3%	240.3%	262.9%
負債比率 他人資金が自己資金を上回っていないかどうかをみる指標で、100%以下で低いほうが良い。	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	9.6%	9.0%	8.5%	14.6%	20.8%	13.6%
基本金比率 高い値が良い。100%に近いほど未組入額が少ないことを示している。	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	94.7%	94.8%	94.8%	97.0%	96.0%	97.3%
積立率 高い値が良い。将来の施設設備の取替更新等に備えて保有しておくべき資産状況。	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}} \text{ ※2}$ ※3	117.4%	117.3%	117.1%	90.7%	66.6%	78.4%
教育活動資金収支差額比率 本業である「教育活動」でキャッシュフローが生み出しているかを測る。プラスであることが望ましい。	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$	14.6%	15.5%	16.9%	14.4%	13.3%	15.6%

※1 経常収入＝教育活動収入計＋教育活動外収入計

※2 運用資産＝現金預金＋特定資産＋有価証券

※3 要積立額＝減価償却累計額＋退職給与引当金＋第2号基本金

※4 参考数値は「今日の私学財政」(日本私立学校振興・共済事業団)より引用

財務の概要

(令和4年度 決算の概要)

(1) 資金収支計算書

収入の部は、学生生徒等納付金収入、資産売却収入、前受金収入が前年度に比べ減少したが、寄付金収入、補助金収入、雑収入等が増加したことから合計では前年度より3億8800万円余り増加した。一方、支出の部では、人件費支出、管理経費支出、施設関係支出、資産運用支出が前年度より増加したが、教育研究経費支出、借入金等返済支出が減少したことから「翌年度繰越支払資金」は、前年度よりも300万円余りの増加となった。

(2) 事業活動収支計算書

教育研究の本業部分の収支である「教育活動収支差額」は、2億1000万円余り、利息の受取や支払で生じる本業以外の収支である「教育活動外収支差額」は、1億1000万円余り、資産売却など臨時的な収支である「特別収支差額」は、9500万円余りとなり、「基本金組入前当年度収支差額」は、4億1500万円余りとなった。

(3) 貸借対照表

令和4年度末現在の資産の部合計は、300億400万円余りで、その内訳は固定資産が前年度より3800万円余り減の208億7200万円余り、流動資産が3億4100万円余り増の91億3200万円余りとなった。負債の部合計は、23億3800万円余りで、その内訳は固定負債が前年度より1億100万円余り減の18億1300万円余り、流動負債が1100万円余り減の5億2500万円余りとなった。純資産の部合計は、276億6600万円余りで、その内訳は基本金が前年度より3億6500万円余り増の250億9700万円余り、繰越収支差額が5000万円余り増の25億6900万円余りとなった。

(経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策)

(1) 経営状況の分析

「事業活動収支差額比率」は、経営状況をみる比率で、プラスの値が大きいほど経営に余裕があるとされている。過去3年間における本学園の比率は、9.7%、8.1%、11.6%で推移しており、令和3年度の医療系を除く全国平均6.4%を超えている。

「教育活動収支差額比率」は、収入と支出のバランスをみる比率で、プラスの値が大きくなるほど本業である教育活動部分の収支が安定しているとされている。過去3年間における本学園の比率は、4.2%、4.7%、6.3%で推移し、令和3年度の医療系を除く全国平均4.2%を超えている。以上2つの比率から経営状況は、安定していると評価できる。

※全国平均の数値は日本私立学校振興・共済事業団「令和4年度 今日の私学財政」から引用

(2) 経営上の成果と課題

学校経営において最も重要な事項である学生生徒の確保について、大学では、平成30年度以降5年連続で入学定員を上回る受入れ実績を基に、定員増を行い入試を実施したが、定員を確保することはできなかった。附属高校では、令和元年度以降、入学定員の確保ができていないが、陸上競技部、剣道部が全国大会で活躍する中、スポーツ技能奨学生の積極的な勧誘を行った結果、大幅な改善となった。一方、奨学生の増はそのまま奨学費の増加を伴う。専門学校では、グループ校である岡山商科大学に繋がるメリットを募集活動の柱に据え広報を行った結果、事務職養成学科には昨年に倍する入学者を迎えることができた。また、コロナ禍により大幅な減少となっている留学生対策として新設した10月入学制度では、5名の学生を受け入れることができた。

(3) 今後の方針・対応方策

少子化の進行という厳しい現状を乗り越えるためには、大学、附属高校、専門学校が相互の連携を強化していくことが必要であるとともに、各機関がより一層の独立採算意識の徹底を図り、財政の健全化と経営体質の安定に努めていくことが重要である。

安定した学生生徒の確保を行うため、大学では、高大連携アドバイザーの強化や動画などSNSを活用した広報等募集活動の充実に取り組む。また、令和7年の創立60周年に向けて、新しい時代の新しい教育環境を整備するため、老朽校舎を取壊し、新校舎の建築を柱とする大幅なキャンパスリニューアルを進めていく。

附属高校は、総合学科では、岡山商科大学を中心に高大のスムーズな接続を試みつつ、多彩な学問分野への進学先拡大を、自動車科では、国家資格の4年連続全員合格に向けた指導成果を挙げることで、募集活動の成果へと繋がる好循環を図っていく。

専門学校では、岡山商科大学の3年次へ編入出来ることが他校にはない大きな強みであることから、高校生に対して大学へ繋がる専門学校であることを周知していく。